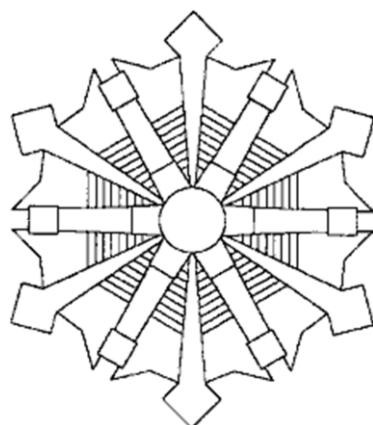


消 防 年 報

令 和 元 年 版



太 田 市 消 防 本 部

(令 和 2 年 刊 行)

— メモ —

ま え が き

平成17年3月28日、旧太田市、尾島町、新田町、藪塚本町が新設合併し、新「太田市」が誕生したことにより、昭和47年に太田市、大泉町、新田町、尾島町により設立された『太田地区消防組合』が解散され、新たに『太田市消防本部』が設置されました。

この消防年報は、令和元年中の消防業務について収録し、今後の消防行政の合理的な運営に資するとともに、当消防本部の消防現況を広くご理解いただくために編集したものです。

なお、災害発生統計事項等については暦年により、その他の業務関係事項等については会計年度をもって表しておりますが、年月日を明記したものはその時点での現況となっております。

太 田 市 消 防 本 部



人と自然にやさしく、品格のあるまち 太田

太 田 市

市 章



平成17年6月28日告示

かつて、この地域を治めた

新田氏の旗印である大中黒をベースに、右下に市名をひらがなで配置。カラーは黒で、大中黒に脈々と受け継がれる伝統と革新の精神を表現しています。



マスコットキャラクター

愛称：おおたん

太田市のアルファベット表記の頭文字

「O」を基調にし、頭部の4つの丸は合併した4市町を表し、体の色（緑）は自然に恵まれた市をイメージしています。

市の木・市の花

シンボル木：マツ

木：モクセイ、カエデ、イチョウ

花：キク、サルビア、ツツジ、シュンラン

《 目 次 》

●概 要

1 消防の沿革	1
2 位置と地勢	9
3 管内面積、人口及び世帯数	9
4 消防機関の所在地及び配置	10
5 消防庁舎の現況	11
6 消防相互応援協定等の状況	12
7 消防予算及び決算	13

●総 務

1 組織図	14
2 消防本部分掌事務	15
3 消防署・分署分掌事務	18
4 消防職員の配置状況	19
5 消防職員の勤続年数	20
6 消防職員の年齢	21
7 消防職員の研修状況	22

●火 災

1 火災発生状況(前年比較)	24
2 署別火災発生状況(前年比較)	25
3 出火原因別発生状況	26
4 月別火災発生状況	27
5 署別火災発生状況(月別)	28
6 署別火災損害額状況	29
7 署別建物火災損害額状況	29
8 署別焼損棟数	30
9 署別焼損面積	31
10 署別り災世帯数・人員	31
11 署別死傷者数	32
12 火災の覚知区分状況	32
13 建物用途別火災発生状況	33
14 管轄署所別火災発生状況	33

●予 防

1 各種調査・指導状況	34
2 各種届出等の状況	34
3 消防法施行令別表第1に掲げる 防火対象物査察状況	35
4 危険物施設の査察状況	35
5 その他の査察状況	36
6 表示マーク交付状況	36
7 危険物製造所等の数量別、類別状況・ 諸届処理状況	37
8 危険物製造所等の許可、 検査等の処理状況	38
9 消防同意件数	39
10 建築物用途別同意件数	39
11 消防用設備等設置指導件数	40
12 消防用設備設置状況 (延べ面積150㎡以上)	41
13 消防用設備等検査済証交付状況	42

●警 防

1 消防車両等配置状況	43
2 消防車両等経過年数	43
3 消防車両車種等の状況	44
4 災害出動状況	46
5 消防水利設置状況(公設)	47
6 消火栓管径別状況(公設)	47
7 中高層建物(4階以上)一覧表	48
8 消防資器材配備状況	49

●救急・救助

1 救急出動・搬送人員状況 (地域・署所別)	50
2 救急出動・搬送人員状況 (事故種別・署所別)	51
3 事故種別出動件数割合	52
4 事故種別搬送人員割合	52

5 月別出動件数・搬送人員	52
6 曜日別出動件数	53
7 時間別出動件数	53
8 性別搬送人員	53
9 年齢別搬送人員	53
10 傷病程度別事故種別搬送人員	54
11 救急事案に係る消防隊出動状況	54
12 過去10年間の救急出動状況	55
13 救急搬送人員と高齢者（65歳以上） 搬送人員の推移	55
14 救急隊員の行った応急処置	56
15 外国人発生地域別搬送人員	57
16 外国人国籍別搬送人員	57
17 過去10年間の外国人搬送人員推移	57
18 普及啓発活動実施状況	58
19 救急資器材配備状況	58
20 救助出動状況（地域別）	59
21 救助出動状況（署別）	59

●通信指令

1 高機能消防指令センター システム構成図	60
2 通報受付状況	61
3 緊急通報出動件数	61
4 口頭指導実施状況	62
5 119番通報訓練受信状況	62
6 固定電話からの119番事案別受信状況	63
7 I P電話からの119番事案別受信状況	63
8 携帯電話からの119番事案別受信状況	64
9 携帯電話からの119番転送状況	64
10 月別医療機関案内状況	65
11 科目別案内状況	65
12 時間別案内状況	65
13 月別気象状況	66
14 気象通報状況	67
15 災害緊急情報送信状況（FM太郎）	68
16 災害情報メールサービス送信状況	68
17 多言語通訳利用状況	68

●消防団

1 消防団の沿革	69
2 消防団組織図	74
3 消防団員階級別年齢別調	75
4 消防団員階級別在団年数調	76
5 消防団員階級別実員	77
6 消防団車両配置一覧表	78

●消防音楽隊

1 消防音楽隊の編成	80
2 消防音楽隊活動状況	81

概要



— メモ —

1 消防の沿革

- 昭和 47 年 4 月 太田市、大泉町、新田町、尾島町 1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。
太田市消防本部を太田地区消防組合消防本部に、太田市消防署を中央消防署に、大泉町消防本部消防署を東部消防署と改める。
新たに西部消防署を設置する。
太田市消防署北分署、石橋分署を太田地区消防組合中央消防署北分署、石橋分署と改める。
新たに西部消防署西分署を設置する。
太田市助役中沢保夫、太田地区消防組合消防長事務取扱に就任する。
消防職員定数 158 人となる。
消防職員実員数 146 人となる。
- 6 月 福島岩雄、消防長に就任する。
- 9 月 救急車を購入し、中央消防署に配置する。
広報車を購入し、西部消防署に配置する。
消防ポンプ自動車を 2 台購入し、東部消防署及び西部消防署に配置する。
- 昭和 48 年 1 月 救急車を購入し、西部消防署に配置する。
2 月 西部消防署西分署を新築移転する。
4 月 消防職員実員数 152 人となる。
5 月 東部消防署を新築移転する。
西部消防署を新築移転する。
9 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
- 昭和 49 年 3 月 指令車を購入し、消防本部に配置する。
4 月 消防職員実員数 154 人となる。
11 月 化学消防ポンプ自動車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
12 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、東部消防署に配置する。
- 昭和 50 年 4 月 消防職員実員数 155 人となる。
10 月 新田尾島防火管理者協議会設立。
11 月 屈折梯子付消防自動車(16m級)を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 51 年 2 月 群馬県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台が寄贈される。
4 月 消防職員実員数 156 人となる。
10 月 石川宗次郎、消防長に就任する。
- 昭和 52 年 3 月 石橋分署を新築移転する。
4 月 消防職員定数 180 人に改める。
消防職員実員数 165 人となる。
6 月 査察車 2 台を購入し、中央消防署及び西分署に配置する。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北分署に配置する。
- 昭和 53 年 4 月 消防職員実員数 173 人となる。
5 月 連絡車 3 台を購入し、消防本部、北分署及び石橋分署に配置する。
9 月 水槽付消防ポンプ自動車 2 台を購入し、東部消防署及び西分署に配置する。
救急車を購入し、北分署に配置する。

- 昭和 54 年 4 月 消防職員実員数 173 人となる。
5 月 査察車を購入し、東部消防署に配置する。
10 月 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、西部消防署に配置する。
- 昭和 55 年 4 月 消防職員実員数 178 人となる。
千代田造機からマイクロバス中古車 1 台が寄贈される。
群馬県救急医療情報システム開設に伴い、情報サービスセンターとしてディスプレイ装置を設置する。
8 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、石橋分署に配置する。
消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
12 月 太田地区危険物安全協会から広報車 1 台が寄贈される。
- 昭和 56 年 4 月 消防職員実員数 179 人となる。
5 月 福島病院から救急車 1 台が寄贈される。
9 月 可搬ポンプ付水槽車(10 t)を購入し、中央消防署に配置する。
消防ポンプ自動車を購入し、北分署に配置する。
- 昭和 57 年 2 月 城山病院から指令車 1 台が寄贈される。
4 月 消防職員定数 190 人に改める。
北部消防署を新築する。
消防職員実員数 185 人となる。
広報車 2 台を購入し、消防本部及び北部消防署に配置する。
8 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北部消防署に配置する。
9 月 日本消防協会から軽可搬ポンプ 3 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブへ 2 台、新田町婦人消防隊へ 1 台配置する。
可搬ポンプ積載車 1 台を日本消防協会から寄贈される。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 58 年 4 月 消防職員定数 195 人に改める。
消防職員実員数 195 人となる。
群馬県共済生活協同組合太田支部から連絡車 1 台が寄贈される。
8 月 富士重工業(株)から連絡車 1 台が寄贈され、中央消防署に配置する。
日本消防協会から軽可搬ポンプ 2 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブへ 1 台、新田町婦人消防隊へ 1 台配置する。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
11 月 太田市婦人防火クラブへ日本消防協会から広報車 1 台が寄贈される。
12 月 救助工作車を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 59 年 1 月 日本損害保険協会から救急車が寄贈され、西部消防署に配置する。
2 月 査察車を購入し、西部消防署西分署に配置する。
4 月 消防職員定数 201 人に改正する。
消防職員実員数 197 人となる。
10 月 化学消防ポンプ自動車を購入し、東部消防署に配置する。
11 月 北部消防署に消防訓練塔を新築する。
- 昭和 60 年 4 月 消防職員定数 207 人に改正する。
消防職員実員数 202 人となる。
5 月 新田町婦人消防隊が県知事から消防防災功労表彰旗を授与される。
8 月 日本消防協会から救急車が寄贈され、東部消防署に配置する。
9 月 消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
日本消防協会から軽可搬ポンプ 2 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブに配置する。

- 10月 消防職員定数 217 人に改正する。
東部消防署車庫を増築する。
- 昭和 61 年 11月 屈折車 (25m級) を購入し、東部消防署に配置する。
4月 天笠久雄、消防長に就任する。
消防職員実員数 217 人となる。
- 7月 消防職員定数 224 人に改正する。
- 9月 水槽付消防ポンプ自動車、救急車及び広報車を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
人員輸送車を購入し、消防本部に配置する。
広報車を購入し、東部消防署に配置する。
- 10月 西部消防署尾島分署が開署する。
- 11月 消防本部庁舎増築。
- 昭和 62 年 4月 消防職員実員数 224 人となる。
9月 中央消防署北分署新築。
11月 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、北部消防署に配置する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、東部消防署に配置する。
救急車 3 台を購入し、中央消防署、石橋分署及び西分署に配置する。
- 昭和 63 年 3月 城山病院から消防広報車が寄贈され、中央消防署に配置する。
4月 消防職員定数 238 人に改正する。
消防職員実員数 238 人となる。
5月 消防広報車 2 台を購入し、中央消防署北分署及び北部消防署石橋分署に配置する。
11月 消防ポンプ自動車 1 台を購入し、西部消防署西分署に配置する。
西部消防署西分署新築移転。
- 平成 元年 4月 西部消防署西分署を廃止し、同所に新田消防署を設置する。
消防職員実員数 238 人となる。
尾島町婦人防火クラブ結成。
5月 連絡車を購入し、消防本部に配置する。
6月 広報車を購入し、消防本部に配置する。
8月 救急車 2 台を購入し、中央消防署北分署及び北部消防署に配置する。
10月 梯子付消防自動車(30m級)を購入し、中央消防署に配置する。
- 平成 2 年 1月 防振救急車を購入し、中央消防署に配置する。
2月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署北分署に配置する。
太田ライオネスクラブより連絡車が寄贈され、通信指令室に配置する。
3月 日本自動車工業会より救急車が寄贈され、東部消防署に配置する。
4月 消防職員定数 250 人に改正する。
消防職員実員数 247 人となる。
5月 消防広報車を購入し、西部消防署に配置する。
新田町婦人消防隊、消防庁長官表彰(安全功労者)を受賞する。
9月 太田地区消防組合、群馬県救急医療・救急業務功労者団体の部で知事表彰される。
消防ポンプ自動車CD-Ⅱ型を購入し、中央消防署に配置する。
梯子付消防自動車(15m級)を購入し、新田消防署に配置する。
11月 太田地区危険物安全協会より広報車が寄贈され、消防本部予防課危険物係に配置する。

平成 3 年	4 月	消防職員実員数 250 人となる。
	7 月	広報車 2 台を購入し、消防本部警防課及び大泉消防署に配置する。
	8 月	消防ポンプ自動車 C D - II 型を購入し、大泉消防署に配置する。
	9 月	消防職員定数 266 人に改正する。 東部消防署を大泉消防署に改称し新築移転する。 旧大泉消防署所在地に大泉消防署大泉北分署を設置する。 水槽付消防ポンプ自動車 II 型を購入し、新田消防署に配置する。
	10 月	太田ロータリークラブより指令車が寄贈される。 水槽付消防ポンプ自動車 II 型を北部消防署石橋分署に配置する。
平成 4 年	3 月	西部消防署に消防訓練塔を新築する。
	4 月	消防職員実員数 252 人となる。
	5 月	水防資材搬送車を購入し、消防本部に配置する。
	9 月	消防職員定数 281 人に改正する。
	11 月	広報車を購入し、北部消防署に配置する。 化学消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
平成 5 年	12 月	高規格救急車を購入し、中央消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 275 人となる。 連絡車を購入し、消防本部総務課に配置する。
	9 月	消防ポンプ自動車 C D - II 型を購入し、北部消防署に配置する。 救急車 2 台を購入し、西部消防署及び新田消防署に配置する。
平成 6 年	3 月	中央消防署南分署を新築し、仮運用を開始する。 水槽付消防ポンプ自動車 II 型及び広報車を購入し、中央消防署南分署に配置する。
	4 月	中央消防署南分署が開署となる。 消防職員実員数 282 人となる。
	6 月	広報車を購入し、新田消防署に配置する。
	11 月	救急車を購入し、北部消防署に配置する。
	12 月	水槽付消防ポンプ自動車 II 型 2 台を購入し、中央消防署及び北部消防署に配置する。
	平成 7 年	4 月
7 月		藤掛充正、消防長に就任する。
9 月		消防職員定数 290 人に改正する。 化学消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
10 月		水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
11 月		救急車を購入し、北部消防署石橋分署に配置する。
平成 8 年	1 月	救急車を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
	3 月	高規格救急車を購入し、大泉消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 285 人となる。
平成 9 年	3 月	救助工作車 III 型を購入し、中央消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 287 人となる。 清水舜、消防長に就任する。
	9 月	消防職員定数 321 人に改正する。
平成 10 年	3 月	消防本部・中央消防署庁舎が竣工する。
	4 月	中央消防署を太田消防署に、北部消防署を毛里田消防署に、中央消防署南分署を太田消防署沢野分署に、中央消防署北分署を太田消防署葦

		川分署に、北部消防署石橋分署を太田消防署強戸分署に改める。太田市鳥山下町 409 番地 1 に消防本部及び太田消防署を移転し、旧消防本部・太田消防署所在地に太田消防署九合分署を設置する。 消防職員実員数 303 人となる。 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、太田消防署九合分署に配置する。 広報車を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
	5 月	富士重工業(株)より指揮車が寄贈され、太田消防署に配置する。
	6 月	消防本部・太田消防署庁舎落成式を挙げる。
平成 11 年	2 月	高規格救急車を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
	3 月	大泉消防署に消防訓練塔を新築する。
	4 月	星野安正、消防長に就任する。 消防職員実員数 316 人となる。
平成 12 年	2 月	小型動力ポンプ付水槽車を購入し、太田消防署に配置する。 高規格救急車を購入し、尾島消防署に配置する。
	4 月	西部消防署尾島分署を尾島消防署に組織改編・改称し、尾島町大字粕川 432 番地 1 に移転する。 西部消防署を廃止し、同所に太田消防署宝泉分署を設置する。 消防職員実員数 321 人となる。
	5 月	太田市防火管理者協議会、大泉防火管理者協議会及び新田尾島防火管理者協議会を統合し、太田地区防火管理協会を結成する。 救急用自動二輪車 2 台を購入し、太田消防署及び大泉消防署に配置する。
	6 月	消防音楽隊内にカラーガード(男女各 4 名)を発足する。
	7 月	富士重工業(株)より指揮車が寄贈され、尾島消防署に配置する。
	11 月	太田地区危険物安全協会より広報車が寄贈され、消防本部に配置する。
平成 13 年	2 月	高規格救急車を購入し、新田消防署に配置する。 消防ポンプ自動車 C D - Ⅱ 型を購入し、尾島消防署に配置する。
	4 月	飯田芳雄、消防長に就任する。 消防職員実員数 321 人となる。
	8 月	救急用自動二輪車 3 台を購入し、毛里田消防署、尾島消防署及び新田消防署に配置する。
	12 月	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 2 台を購入し、太田消防署宝泉分署及び大泉消防署大泉北分署に配置する。
平成 14 年	3 月	高規格救急車 2 台を購入し、毛里田消防署及び大泉消防署大泉北分署に配置する。
平成 14 年	4 月	松島健三、消防長に就任する。 消防職員実員数 321 人となる。
平成 15 年	2 月	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、大泉消防署に配置する。 災害対応特殊消防ポンプ自動車 C D - Ⅱ 型を購入し、新田消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 320 人となる。
	7 月	現場指揮車を購入し、太田消防署葦川分署に配置する。
	10 月	人員輸送車を購入し、消防本部に配置する。
平成 16 年	2 月	指揮車を購入し、太田消防署強戸分署に配置する。

- 3月 高規格救急車を購入し、太田消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 320 人となる。
- 5月 指揮車を購入し、消防本部財務課に配置する。
- 7月 関係市町の廃置分合による太田地区消防組合の解散に伴う財産処分に関する法定上の協議が調う。
- 10月 指揮車を購入し、消防本部予防課に配置する。
- 12月 資材搬送車を購入し、太田消防署に配置する。
- 平成 17 年 1月 関係市町の廃置分合による太田地区消防組合の解散に伴う事務承継に関する法定上の協議が調う。
- 3月 関係市町の廃置分合により太田地区消防組合が解散する。
太田市消防本部並びに太田消防署、尾島消防署、新田消防署、藪塚消防署及び大泉消防署を設置する。
消防職員定数 360 人となる。
松島健三、初代消防長に就任する。
大泉町の消防事務を受託する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、太田消防署葦川出張所に配置する。
化学消防ポンプ自動車Ⅱ型購入し、太田消防署毛里田分署に配置する。
梯子付消防自動車（30m級）を購入し、大泉消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 334 人となる。
- 7月 石原康男、消防長に就任する。
- 9月 指令車を購入し、大泉消防署に配置する。
- 11月 指令車を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 平成 18 年 3月 梯子付消防自動車（40m級）及び救急用自動二輪車を購入、太田消防署に配置する。
災害対応特殊救急車を購入し、太田消防署宝泉出張所に配置する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型購入し、新田消防署に配置する。
高規格救急車を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 344 人となる。
- 8月 消防総合計画策定（平成 19 年度～28 年度）
- 12月 広報車を購入し、太田消防署宝泉出張所に配置する。
- 平成 19 年 3月 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 4月 太田消防署を中央消防署に、太田消防署毛里田分署を東部消防署に、新田消防署を西部消防署に改め、太田消防署強戸出張所を中央消防署強戸出張所に、太田消防署宝泉出張所を中央消防署宝泉出張所に、太田消防署沢野分署を中央消防署沢野分署に、太田消防署葦川出張所を東部消防署葦川出張所に、太田消防署九合分署を東部消防署九合分署に改め、尾島消防署を西部消防署尾島分署に、藪塚消防署を西部消防署藪塚分署に組織改編・改称する。
岡島幸雄、消防長に就任。
消防職員実員数 344 人となる。
- 10月 太田市飯塚町 87 番地 1 に東部消防署九合分署が竣工する。
- 12月 災害対応特殊救急車を購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
- 平成 20 年 3月 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、中央消防署に配置する。
- 4月 青木節雄、消防長に就任する。

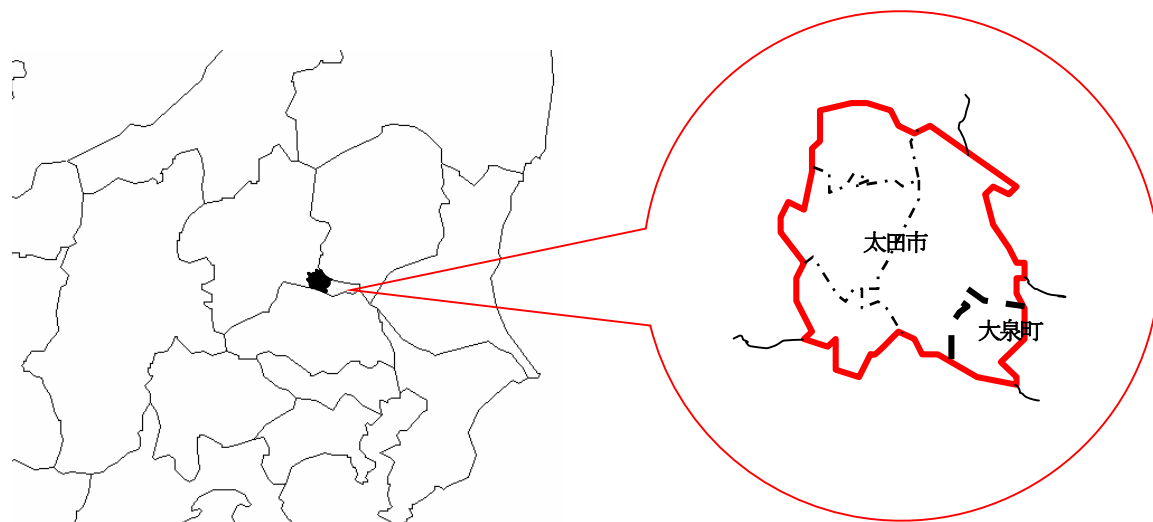
		消防職員実員数 344 人となる。
	12 月	太田市山之神町 243 番地 2 に西部消防署藪塚分署が竣工し、運用開始となる。
		中央消防署強戸出張所が廃止となる。
平成 21 年	1 月	西部消防署藪塚分署が開署する。
	3 月	救急用自動二輪車を購入し、大泉消防署に配置する。
		指揮車 2 台を購入し、消防本部及び東部消防署に配置する。
		消防ポンプ自動車 CDⅡ型を購入し、西部消防署藪塚分署に配置する。
		消防ポンプ自動車 CDⅠ型を購入し、東部消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 344 人となる。
	9 月	資材搬送車を購入し、大泉消防署に配置する。
	11 月	支援車 1 台を購入し、消防本部に配置する。
平成 22 年	1 月	太田地区防火安全協会から連絡車が寄贈され、消防本部に配置する。
	4 月	松本繁、消防長に就任する。
		消防職員実員数 343 人となる。
平成 23 年	3 月	総務省消防庁から消防組織法第 50 条に基づく国有財産の無償使用により、支援車Ⅰ型が配備される。
	4 月	倉上和裕、消防長に就任する。
平成 24 年	3 月	東部消防署九合分署及び西部消防署尾島分署に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	消防職員実員数 344 人となる。
		葦川出張所を統合した東部消防署が新築移転し、開署となる。
	12 月	株式会社エコロジスタから指揮車が寄贈され、西部消防署に配置する。
	12 月	株式会社群桐産業から指揮車が寄贈され、西部消防署藪塚分署に配置する。
平成 25 年	2 月	救助工作車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
	4 月	見持雅昭、消防長に就任する。
		消防職員実員数 341 人となる。
	12 月	富士重工業（株）から連絡車が寄贈され、消防総務課に配置する。
平成 26 年	3 月	西部消防署に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	中央消防署宝泉出張所を統合した中央消防署沢野分署が新築移転し、開署となる。
		消防ポンプ自動車Ⅰ型を購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
		消防職員実員数 338 人となる。
平成 26 年	10 月	資材搬送車 2 台を購入し、西部消防署尾島分署及び西部消防署藪塚分署に配置する。
平成 27 年	2 月	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
		化学消防ポンプ自動車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
		大泉消防署城之内出張所に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	久保田誠一郎、消防長に就任する。
		消防職員実員数 336 人となる。
平成 28 年	2 月	大泉消防署城之内出張所が竣工し、運用開始となる。
	4 月	消防職員定数 350 人に改定する。
		消防職員実員数 337 人となる。
	12 月	中央消防署に配置の高規格救急車を更新する。

- 平成 29 年 2 月 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を購入し東部消防署九合分署へ配置する。
- 3 月 資機材搬送車及びボートトレーラーを購入し、東部消防署に配置する。
- 4 月 服部隆志、消防長に就任する。
消防職員実員数 335 人となる。
- 9 月 総務省消防庁から消防組織法第 50 条に基づく国有財産の無償使用により、燃料補給車が配備される。
- 12 月 救助工作車Ⅲ型を購入、中央消防署の救助工作車Ⅲ型を更新する。中央消防署の救助工作車更新に伴い、東部消防署に配備の救助工作車Ⅲ型を配置換えにより更新する。
- 平成 30 年 1 月 西部消防署藪塚分署に配置の高規格救急車を更新する。
- 3 月 中央消防署沢野分署に配置の指令車を更新する。
ボートトレーラーを購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
- 4 月 消防職員実員数 337 人となる。
中央消防署に高度救助隊が発隊する。
東部消防署に特別救助隊が発隊する。
- 平成 31 年 2 月 中央消防署沢野分署に配置の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。
- 3 月 中央消防署に配置の大型水槽車を更新する。
中央消防署に配置の高規格救急車を更新する。
連絡車を購入し、消防本部警防課に配置する。
- 4 月 石澤光之、消防長に就任する。
消防職員実員数 339 人となる。
- 令和元年 9 月 中央消防署沢野分署に配置の高規格救急車を更新する。
- 12 月 消防本部消防総務課に配置の連絡車を更新する。
西部消防署尾島分署に配置の災害対応特殊消防ポンプ自動車 CD-I 型を更新する。
- 令和 2 年 2 月 大泉消防署城之内出張所に配置の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。
- 3 月 西部消防署に配置の化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を更新する。
- 4 月 消防職員実員数 342 人となる。

2 位置と地勢

太田市消防本部は、関東平野の北部、群馬県南東部に位置し（東経139度、北緯36度）、東京から北西へ約86kmの距離にあり、東側は千代田町・邑楽町・栃木県足利市、西側は伊勢崎市、南側は埼玉県熊谷市・深谷市、北側は桐生市・みどり市に接しています。

地勢は、市街地北部に標高239mの金山と、それに接続する八王子丘陵が走るほかは概ね平坦地で、その標高は30mから110mとなっています。



3 管内面積、人口及び世帯数

令和2年4月1日現在

区分	面積 (km ²)	人口(人)			世帯数
		うち外国人登録人口(人)			
		男	女	計	うち外国人 登録世帯数
太田市	175.54	114,792	109,705	224,497	97,912
		6,877	5,170	12,047	6,555
大泉町	18.03	21,938	19,973	41,911	19,684
		4,264	3,700	7,964	4,021
計	193.57	136,730	129,678	266,408	117,596
		11,141	8,870	20,011	10,576

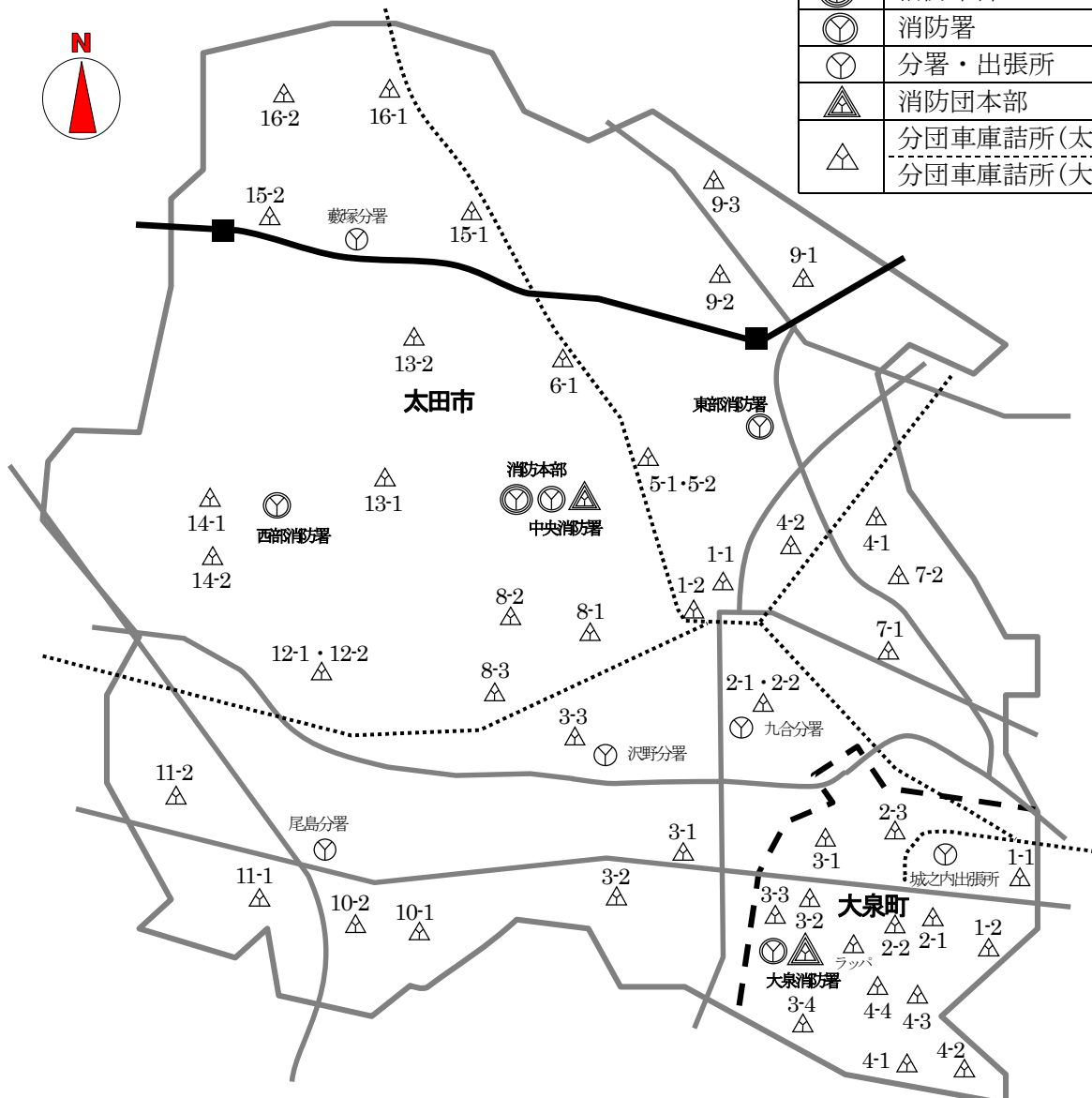
4 消防機関の所在地及び配置

令和2年4月1日現在

名称	所在地	電話番号	FAX
消防本部	太田市鳥山下町 409 番地 1	0276-33-0119 (代)	0276-33-0301
中央消防署 中央消防署沢野分署	太田市鳥山下町 409 番地 1 太田市細谷町 211 番地 2	0276-32-6119 0276-33-7119	0276-33-0304 0276-33-7120
東部消防署 東部消防署九合分署	太田市東金井町 262 番地 1 太田市飯塚町 87 番地 1	0276-40-2119 0276-46-9119	0276-40-2149 0276-46-9124
西部消防署 西部消防署尾島分署 西部消防署藪塚分署	太田市新田金井町 607 番地 太田市粕川町 432 番地 1 太田市山之神町 243 番地 2	0276-56-8119 0276-52-3119 0277-78-1119	0276-56-8124 0276-52-3287 0277-78-1129
大泉消防署 大泉消防署城之内出張所	大泉町大字寄木戸 614 番地の 1 大泉町城之内二丁目 25 番 2 号	0276-62-3119 0276-63-2119	0276-62-3124 0276-63-4423

凡例

記号	種別	数
◎	消防本部	1
⊙	消防署	4
○	分署・出張所	5
△	消防団本部	2
△	分団車庫詰所(太田市)	31
△	分団車庫詰所(大泉町)	14



5 消防庁舎の現況

令和2年4月1日現在

名 称	敷地面積(m ²)	延床面積(m ²)		構 造	完成年月
消 防 本 部 中 央 消 防 署	19,631.96	事務棟	4,095.96	鉄骨鉄筋コンクリート造 5 階建	H10. 3
		車庫棟	2,531.47	鉄骨造 3 階建	
		体 力 錬成棟	1,224.58	鉄骨造 2 階建	
		小 型 車庫棟	668.43	鉄骨造 1 階建	
		訓練塔	718.68	鉄骨鉄筋コンクリート造 7 階建 鉄筋コンクリート造 2・2 階建	
沢 野 分 署	3,001.00	事務棟	846.13	鉄骨造 2 階建	H26. 3
東 部 消 防 署	6,784.28	事務棟	1,887.55	鉄骨造 2 階建	H24. 3
		訓練塔	516.31	鉄筋造 4・2・3 階建	H24. 3
九 合 分 署	4,333.54	事務棟	987.90	鉄骨造 2 階建	H19.10
		訓練塔	333.38	鉄骨造 6 階建	
西 部 消 防 署	3,768.00	事務棟	711.00	鉄骨造 2 階建	S63.11
		訓練塔	183.19	鉄骨造 1・1・3 階建	H 4. 3
尾 島 分 署	5,864.73	事務棟	1,140.94	鉄骨造 2 階建	H12. 3
		訓練塔	424.76	鉄骨造 1・1・6 階建	
藪 塚 分 署	4,778.92	事務棟	987.90	鉄骨造 2 階建	H20.12
		訓練塔	388.17	鉄骨造 1・1・6 階建	
大 泉 消 防 署	4,695.30	事務棟	836.50	鉄骨造 2 階建	H 3. 8
		訓練塔	198.84	鉄骨造 2・2・3 階建	H11. 3
城之内出張所	1,128.32	事務棟	472.20	鉄骨造 2 階建	H28. 2
計	53,986.05	19,153.89		———	———

6 消防相互応援協定等の状況

令和2年4月1日現在

協 定 名	協定締結 年 月 日	協 定 団 体 (協定締結時の団体名)	協定の災害種別
消防相互応援協定	H17. 4. 21	深谷市・岡部町共同事務組合	特定していない
消防相互応援協定	H17. 5. 2	足利市	特定していない
特殊災害消防対策 相互応援協定	H26. 4. 1	伊勢崎市 館林地区消防組合 佐野市 足利市 桐生市	特殊災害 (危険物施設・中高層 建物火災等の特殊災害 及び多数の死傷者等が 予測される災害)
群馬県防災航空隊支 援協定	H18. 3. 27	群馬県	特定していない
消防相互応援協定	H19. 2. 19	熊谷市	特定していない
群馬県消防相互応援 協定	H24. 9. 3	前橋市 高崎市・安中市消防組合 桐生市 伊勢崎市 利根沼田広域市町村圏振興整備組合 館林地区消防組合 渋川地区広域市町村圏振興整備組合 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 吾妻広域町村圏振興整備組合	特定していない
関越自動車道、上信 越自動車道及び北関 東自動車道における 消防相互応援協定書	H26. 2. 22	児玉郡市広域市町村圏組合 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 伊勢崎市 高崎市・安中市消防組合 前橋市 渋川地区広域市町村圏振興整備組合 利根沼田広域市町村圏振興整備組合 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 佐久広域連合 足利市	特定していない
消防相互応援協定 (消防団)	H17. 3. 28	大泉町	火 災
消防相互応援協定 (消防団)	H17. 3. 28	伊勢崎市	火 災
消防相互応援協定 (消防団)	H18. 3. 27	みどり市	火 災
鉄道災害時における 鉄道事業者と消防機 関との連携に関する 協定書	H21. 7. 1	東武鉄道株式会社 桐生市消防本部 伊勢崎市消防本部 館林地区消防組合消防本部	鉄道災害
地震等災害時におけ る消火活動業務にお ける協定	H17. 4. 12	群馬県東毛生コンクリート事業協同 組合	水の供給活動
太田市災害緊急放送 に関する協定	H10. 7. 1	株式会社おおたコミュニティ放送	災害情報等の提供
火災等災害時におけ る支援活動業務に関 する協定	H24. 6. 13	太田建設業協同組合	重機等の支援活動

7 消防予算及び決算

(1) 市当初予算額（一般会計）と消防費予算額の比較

(単位：千円)

年度 \ 区分	市 予 算 額	消 防 費 予 算 額	比 率 (%)
令 和 元 年 度	79,750,000	3,629,979	4.55
令 和 2 年 度	84,660,000	3,689,139	4.36

(2) 消防費予算額の内訳

(単位：千円)

年度 \ 区分	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	防 災 費	歳 出 合 計
令 和 2 年 度	3,196,950	222,957	171,000	98,232	3,689,139

(3) 市町決算額（一般会計）と消防費決算額の比較

(単位：千円)

年度 \ 区分	市 町 決 算 額	消 防 費 決 算 額	比 率 (%)
平成30年度太田市	76,145,557	3,630,291	4.77
平成30年度大泉町	12,962,587	723,759	5.58

(4) 消防業務を受託している町の当初予算額（一般会計）と負担金額の比較

(単位：千円)

年度 \ 区分	大 泉 町		比 率 (%)
	町 予 算 額	常備消防費負担金額	
令 和 元 年 度	12,569,000	594,918	4.73
令 和 2 年 度	12,879,000	618,928	4.81

— メモ —

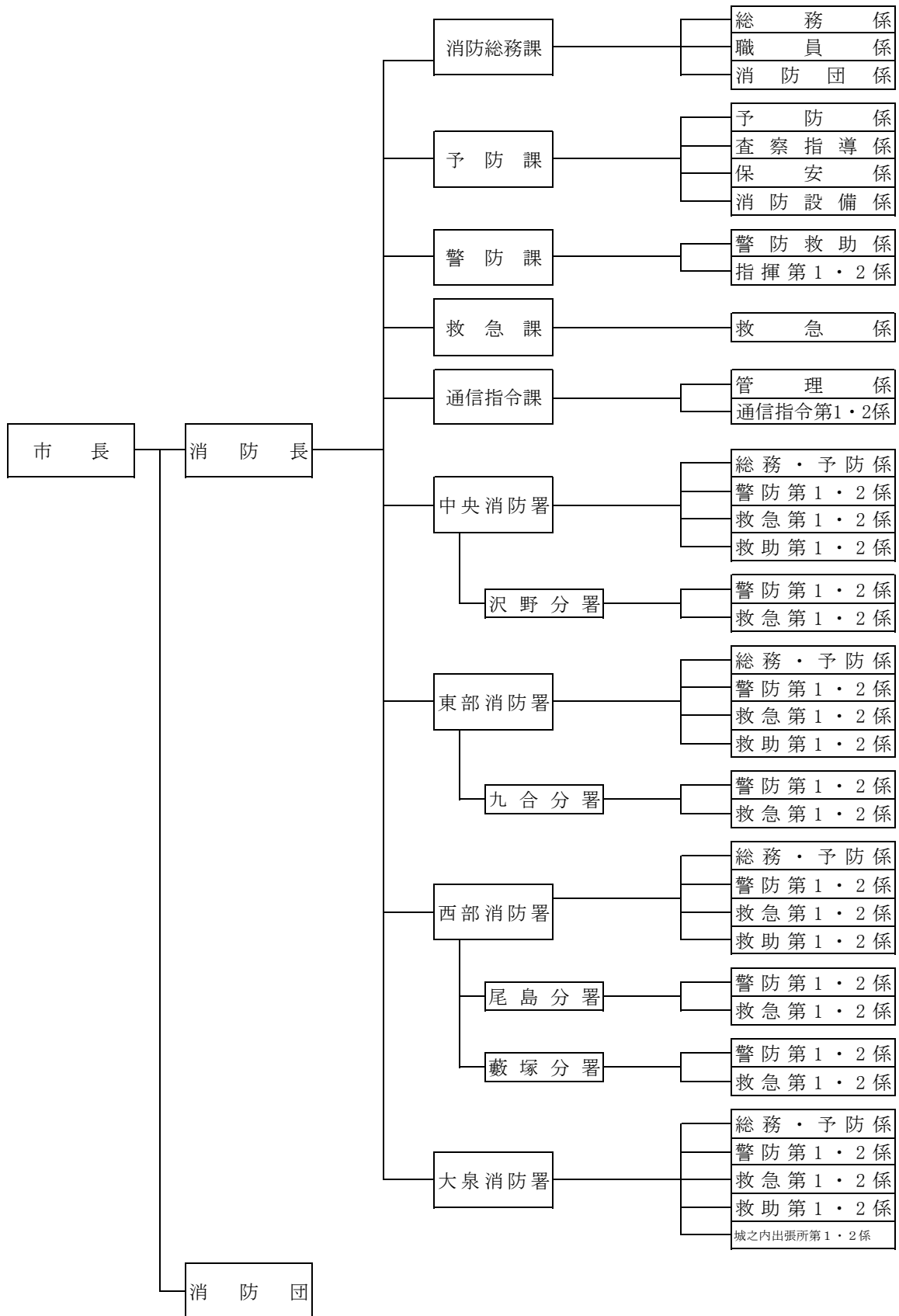
総務



— メモ —

1 組織図

令和2年4月1日現在



2 消防本部分掌事務

消防総務課

- (1) 渉外及び儀式に関すること。
- (2) 表彰に関すること。
- (3) 公印の管理に関すること。
- (4) 文書の管理に関すること。
- (5) 条例及び規則に関すること。
- (6) 消防音楽隊に関すること。
- (7) 消防の総合企画に関すること。
- (8) 特命事項の調査及び研究に関すること。
- (9) プロジェクトチームの設置に関すること。
- (10) 所属長会議及び調整会議に関すること。
- (11) 組織の見直しに関すること。
- (12) 事務の効率化に関すること。
- (13) 情報施策の総合企画及び調整に関すること。
- (14) 消防長会に関すること。
- (15) 消防協会に関すること。
- (16) 群馬県市町村総合事務組合に関すること。
- (17) 消防広報に関すること。
- (18) 消防年報の編集及び発行に関すること。
- (19) 住民の要望、陳情、相談等の受付及び連絡調整に関すること。
- (20) 職員の任命、賞罰、服務及び身分並びに賠償責任に関すること。
- (21) 職員の配置に関すること。
- (22) 職員の給与及び待遇に関すること。
- (23) 退職手当に関すること。
- (24) 職員の研修及び計画に関すること。
- (25) 職員の福利厚生及び健康管理に関すること。
- (26) 職員の公務災害補償に関すること。
- (27) 職員の貸与品の出納及び保管に関すること。
- (28) 消防職員委員会に関すること。
- (29) 職員の相談に関すること。
- (30) 物品の経理及び保管に関すること。
- (31) 財産管理に関すること。
- (32) 消防施設の管理に関すること。
- (33) 消防団員(以下「団員」という。)の任免、分限、懲戒その他身分取扱いに関すること。
- (34) 団員の報酬及び費用弁償に関すること。
- (35) 団員の被服等の貸与に関すること。
- (36) 団員の服務及び勤務条件に関すること。
- (37) 団員の表彰に関すること。
- (38) 団員等の公務災害補償に関すること。
- (39) 団員の退職報償金に関すること。
- (40) 団員の研修に関すること。
- (41) 団員の福利厚生に関すること。

- (42) 消防団の諸行事に関する事。
 - (43) 消防団の施設・装備その他物品の管理に関する事。
 - (44) 消防団の会計及び経理に関する事。
 - (45) 他課に属さない事項の処理に関する事。
 - (46) その他本部内の連絡調整に関する事。
-

予防課

- (1) 火災予防の企画に関する事。
 - (2) 予防広報に関する事。
 - (3) 防火管理に関する事。
 - (4) 防火協力団体に関する事。
 - (5) 火災その他の災害原因及び損害の調査に関する事。
 - (6) 火災調査技術の研究及び指導に関する事。
 - (7) 火災統計に関する事。
 - (8) 査察に関する事。
 - (9) 危険物等の規制に関する事。
 - (10) 危険物関係の統計に関する事。
 - (11) 火薬類の規制に関する事。
 - (12) 建築物の消防同意及び検査に関する事。
 - (13) 防火対象物の防火指導に関する事。
 - (14) 防火対象物の統計に関する事。
 - (15) その他予防業務に関する事。
-

警防課

- (1) 警防業務及び救助業務の総合企画に関する事。
 - (2) 警防業務及び救助業務の指導に関する事。
 - (3) 消防訓練等の総合企画に関する事。
 - (4) 消防計画に関する事。
 - (5) 消防機械器具及び資機材の購入・管理に関する事。
 - (6) 消防水利の整備等に関する事。
 - (7) 公有自動車共済事務、事故処理に関する事。
 - (8) 安全管理事務に関する事。
 - (9) 開発行為の消防指導に関する事。
 - (10) 消防相互応援及び広域応援に関する事。
 - (11) 消防統計に関する事。
 - (12) 安全運転管理に関する事。
 - (13) 機関員の養成及び技能管理に関する事。
 - (14) 災害活動現場の指揮、統制及び指揮支援に関する事。
 - (15) 指揮業務に関する事。
 - (16) その他必要な事項に関する事。
-

救急課

- (1) 救急業務の総合企画に関する事。
- (2) 救急業務の指導に関する事。
- (3) 救急訓練等の総合企画に関する事。
- (4) 救急資機材の購入・管理に関する事。
- (5) 救急統計に関する事。

- (6) 応急手当の普及啓発に関する事。
 - (7) 救急医療機関との連絡調整に関する事。
 - (8) 救急協力団体に関する事。
 - (9) 救急ワークステーションに関する事。
 - (10) その他必要な事項に関する事。
-

通信指令課

- (1) 消防緊急通信指令施設に関する事。
 - (2) 災害通報の受信及び出動指令に関する事。
 - (3) 消防無線に関する事。
 - (4) 消防信号に関する事。
 - (5) 災害情報収集及び伝達に関する事。
 - (6) 口頭指導プロトコルに関する事。
 - (7) 気象に関する事。
 - (8) 群馬県防災行政無線に関する事。
 - (9) コンピューターシステムに関する事。
 - (10) その他指令業務に関する事。
-

3 消防署・分署分掌事務

消防署 (出張所の分掌事務は、消防署長が消防長の承認を得て別に定める。)

- (1) 文書の収受に関する事。
- (2) 公印の保管に関する事。
- (3) 広報公聴に関する事。
- (4) 職員の服務、規律及び福利厚生に関する事。
- (5) 所管する庁舎及び構内の維持管理に関する事。
- (6) 各種統計に関する事。
- (7) 消防団に関する事。
- (8) 火災予防の普及に関する事。
- (9) 防火管理に関する事。
- (10) 立入検査及び指導に関する事。
- (11) 火災その他の災害原因及び損害の調査に関する事。
- (12) 太田市火災予防条例(平成17年太田市条例第245号)に関する事。
- (13) り災証明及び救急搬送証明に関する事。
- (14) 液化石油ガスに関する事。
- (15) 防火協力団体に関する事。
- (16) その他火災予防に関する事。
- (17) 水火災その他災害の警戒及び防御に関する事。
- (18) 消防機械器具及び通信機器の取扱い並びに管理に関する事。
- (19) 地理水利の調査保全等に関する事。
- (20) 自衛消防組織の訓練指導等に関する事。
- (21) 警防計画に関する事。
- (22) 救急救助活動に関する事。
- (23) 応急手当の指導普及に関する事。
- (24) その他消防活動上必要な事項に関する事。

分 署

- (1) 水火災その他災害の警戒及び防御に関する事。
- (2) 消防機械器具及び通信機器の取扱い並びに管理に関する事。
- (3) 地理水利の調査保全等に関する事。
- (4) 救急救助活動に関する事。
- (5) 応急手当の指導普及に関する事。
- (6) 立入検査及び指導に関する事。
- (7) 火災予防の普及に関する事。
- (8) 消防団に関する事。
- (9) 防火協力団体に関する事。
- (10) その他の消防事務に関する事。

4 消防職員の配置状況

令和2年4月1日現在 単位 (人)

階 級 所 属		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	再 任 用 職 員	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	計
消 防 本 部	消防長	1										1
	消防次長		1									1
	消防総務課				3	6	4 (1)		1		3 (1)	17 (2)
	予防課		1		2	7	3	3	1	1		18
	警防課		1	2	3	7	2	1	1			17
	救急課		1		1	1 (1)	1	1				5 (1)
	通信指令課			1	2	11	4 (1)					18 (1)
消 防 署	中央消防署		1	1	5	21 (1)	12 (1)	1	7 (1)	12		60 (3)
	中央消防署沢野分署			1	1	11	4		2 (1)	2 (1)		21 (2)
	東部消防署		1	1	4	17	6 (3)		5	9 (1)		43 (4)
	東部消防署九合分署			1	2	12	8		2	4		29
	西部消防署		1	1	3	15	5		1	7		33
	西部消防署尾島分署			1	2	10	4		1	3		21
	西部消防署藪塚分署			1	2	10	4 (1)		1	3 (1)		21 (2)
	大泉消防署		1	1	3	20	7		3	6		41
	大泉消防署城之内出張所					2						2
計		1	8	11	33	150 (2)	64 (7)	6	25 (2)	47 (3)	3 (1)	348 (15)

※再任用職員は短時間勤務
 ※ () 内は女性職員を示す。

5 消防職員の勤続年数

令和2年4月1日現在 単位(人)

階級 勤務年数	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	再任用職員	消防副士長	消防士	その他の職員	計
1年未満							2		11		13
1年以上							2		9		11
2年以上							2		10		12
3年以上								1	4		5
4年以上								2	5		7
5年以上								4	7		11
6年以上								6			6
7年以上								3	1		4
8年以上						1		1			2
9年以上						2		3			5
10年以上						3		2			5
11年以上						6		3			9
12年以上						7					7
13年以上						10					10
14年以上						9					9
15年以上						17					17
16年以上					3	4					7
17年以上					6	1					7
18年以上					2	2					4
19年以上					3	1					4
20年以上					15	1					16
21年以上					14					1	15
22年以上					18						18
23年以上					7						7
24年以上				1	11						12
25年以上					6						6
26年以上				1	9						10
27年以上					21						21
28年以上				1	6						7
29年以上					3						3
30年以上			1	3	4						8
31年以上					2						2
32年以上			1	5	8					2	16
33年以上				4	2						6
34年以上	1	1	3	9	5						19
35年以上		3	2	1							6
36年以上		2	2	1							5
37年以上			1	4	2						7
38年以上			1	3	2						6
39年以上		2			1						3
40年以上											0
計	1	8	11	33	150	64	6	25	47	3	348
平均勤務年数	34.0	36.1	34.6	33.3	24.8	13.6	1.0	7.0	2.2	28.3	19.5

※再任用職員は短時間勤務

6 消防職員の年齢

令和2年4月1日現在 単位(人)

階級 年齢	消防正監	消防副監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	再任用職員	消防副士長	消防士	その他の職員	計
18歳									3		3
19歳									3		3
20歳									4		4
21歳									3		3
22歳									6		6
23歳									9		9
24歳									8		8
25歳									6		6
26歳								1	3		4
27歳								4			4
28歳								9	2		11
29歳								5			5
30歳						1		4			5
31歳						7		1			8
32歳						3		1			4
33歳						7					7
34歳						6					6
35歳						6					6
36歳						5					5
37歳						8					8
38歳					4	6					10
39歳					7	6					13
40歳					5	4					9
41歳					4	4					8
42歳					4						4
43歳					15	1					16
44歳					12					1	13
45歳					20						20
46歳					6						6
47歳					14						14
48歳					15						15
49歳				2	12						14
50歳				2	9						11
51歳				1	7					1	9
52歳				2	4						6
53歳			1	3	1						5
54歳			3	5	3					1	12
55歳			1	7	1						9
56歳		1	3	6	3						13
57歳		2									2
58歳		3	1	2	1						7
59歳	1	2	2	3	3						11
60歳以上							6				6
計	1	8	11	33	150	64	6	25	47	3	348
平均年齢	59.0	57.8	55.8	54.4	46.4	35.8	40.3	28.6	22.7	49.7	41.3

※再任用職員は短時間勤務

7 消防職員の研修状況

令和元年度

(1) 派遣研修

種 別	期 間	日 数	人 員
消防大学校（東京都調布市）			
専科教育	予防科（第106期）	8/22～10/11	51日間 1人
	救急科（第81期）	9/17～10/18	32日間 1人
実務講習	緊急消防援助隊教育科 指揮隊長コース（第22回）	5/7～5/17	11日間 1人
	査察業務マネジメントコース（第3回）	5/27～5/31	5日間 1人
	女性活躍推進コース（第4回）	12/12～12/20	9日間 1人
	消防団活性化推進コース（第6回）	1/20～1/24	5日間 1人
群馬県消防学校（群馬県前橋市）			
初任教育	初任科（第72期）	4/8～9/25	171日間 10人
専科教育	救助科（第47期）	10/9～11/8	31日間 4人
	救急科（第25期）	10/9～12/4	57日間 6人
	危険物科（第41期）	12/11～12/19	9日間 4人
	火災調査科（第41期）	1/20～1/31	12日間 6人
	警防科（第47期）	2/12～2/26	15日間 4人
	予防査察科（第41期）	2/12～2/26	15日間 6人
幹部教育	初級幹部科（第27期）	12/11～12/19	9日間 4人
特別教育	ビデオ喉頭鏡講習（第7期）	3/3	1日間 1人
	ポンプ操法指導員課程	3/18	1日間 9人
救急救命東京研修所（東京都八王子市）			
	救急救命士養成課程（第57期）	8/27～3/9	196日間 1人
救急救命九州研修所（福岡県北九州市）			
	指導救命士養成研修（第1期）	5/9～6/19	42日間 1人
	処置拡大追加講習（第1期）	4/15～4/26	12日間 3人
	処置拡大追加講習（第2期）	8/7～8/21	15日間 4人
安全運転中央研修所（茨城県ひたちなか市）			
	消防・救急緊急自動車運転技能者課程	6/11～6/14	4日間 4人

(2) 職場研修

種 別	期 間	日 数	人員
太田市			
係長 I 研修	5/15～5/16	2日間	9人
係長実務研修	4/24	1日間	2人
セルフケア研修	6/27	1日間	87人
課長補佐研修	8/8～8/9	2日間	7人
人事評価者研修	8/28	1日間	8人
課長研修	10/7, 12/20, 1/31	3日間	5人
交通安全研修会	12/12～12/13	2日間	179人
公務員倫理研修	1/21～1/22	2日間	12人
消防本部			
新規採用職員研修	4/1～4/5	5日間	9人
初任科修了者合同研修	9/26～10/4	期間のうち 7日間	9人
管理職員研修	9/27, 9/30	2日間	58人
予防技術検定研修会	1/24, 1/31, 2/14	3日間	14人

種 別	期 間	日 数	人員
群馬県他			
小型移動式クレーン運転技能講習	6/17～6/19	3日間	4人
玉掛け技能講習	6/24～6/26	3日間	4人
惨事ストレス初級研修	7/13～7/14	2日間	1人
消防職員安全衛生管理研修会	7/25～7/26	2日間	2人
女性活躍推進に関するセミナー（女性職員交流研究会）	8/1	1日間	1人
衛生管理者受験準備講習会	8/20～8/22	3日間	1人
危険物取扱者保安講習	9/3	1日間	1人
ハラスメント等相談窓口相談員向け研修会	11/6	1日間	1人

火 災



— メモ —

1 火災発生状況（前年比較）

区 分		太田市消防本部			太田市			大泉町		
		令和元 年	平成 30年	増減	令和元 年	平成 30年	増減	令和元 年	平成 30年	増減
火災 件数	計 (件)	104	74	30	94	63	31	10	11	△ 1
	建物火災	58	44	14	55	35	20	3	9	△ 6
	林野火災									
	車両火災	7	4	3	6	4	2	1		1
	その他火災	39	26	13	33	24	9	6	2	4
焼損 棟数	計 (棟)	82	63	19	78	50	28	4	13	△ 9
	全焼	16	16		15	11	4	1	5	△ 4
	半焼	5	2	3	5	2	3			
	部分焼	19	19		18	13	5	1	6	△ 5
	ぼや	42	26	16	40	24	16	2	2	
焼損 面積	建物焼損床面積 (㎡)	2,178	1,045	1,133	2,088	508	1,580	90	537	△ 447
	建物焼損表面積 (㎡)	45	238	△ 193	45	122	△ 77		116	△ 116
	林野焼損面積 (a)									
損害 額	計 (千円)	144,892	84,540	60,352	144,576	57,060	87,516	316	27,480	△ 27,164
	建物火災	143,922	84,472	59,450	143,607	56,992	86,615	315	27,480	△ 27,165
	林野火災									
	車両火災	656	57	599	656	57	599			
	その他火災	314	11	303	313	11	302	1		1
り 災	世帯 (世帯)	47	33	14	45	24	21	2	9	△ 7
	人員 (人)	115	69	46	110	47	63	5	22	△ 17
死 傷 者	死者 (人)	1	6	△ 5	1	4	△ 3		2	△ 2
	負傷者 (人)	16	3	13	16	3	13			
出火率 (1万人あたり)		3.9	2.8	1.1	4.2	2.8	1.4	2.4	2.6	△ 0.2

2 署別火災発生状況（前年比較）

署別 区分		中央署			東部署			西部署			大泉署		
		令和元年	平成30年	増減	令和元年	平成30年	増減	令和元年	平成30年	増減	令和元年	平成30年	増減
出火件数 （件）	合計	33	21	12	30	14	16	31	28	3	10	11	△ 1
	建物	15	16	△ 1	18	6	12	22	13	9	3	9	△ 6
	林野												
	車両	2	1	1	3	3		1		1	1		1
	その他	16	4	12	9	5	4	8	15	△ 7	6	2	4
焼損棟数 （棟）	合計	21	23	△ 2	21	8	13	36	19	17	4	13	△ 9
	全焼	4	6	△ 2	1	1		10	4	6	1	5	△ 4
	半焼		2	△ 2	1		1	4		4			
	部分焼	6	4	2	8	4	4	4	5	△ 1	1	6	△ 5
	ぼや	11	11		11	3	8	18	10	8	2	2	
焼損面積	林野 （a）												
	建物床 （㎡）	468	222	246	427	155	272	1,193	131	1,062	90	537	△ 447
	建物表 （㎡）	9	104	△ 95	31	13	18	5	5			116	△ 116
火災損害額 （千円）		42,756	26,765	15,991	21,505	25,019	△ 3,514	80,315	5,276	75,039	316	27,480	△ 27,164
り災者	世帯	13	13		15	3	12	17	8	9	2	9	△ 7
	人員	35	26	9	36	9	27	39	12	27	5	22	△ 17
死傷者	死者 （人）					2	△ 2	1	2	△ 1		2	△ 2
	負傷者 （人）	6	2	4	3	1	2	7		7			

3 出火原因別発生状況

全火災出火原因別件数および建物火災出火原因別件数

令和元年中 単位（件）

市町別 署別 原因別	太 田 市								大泉町		本部計	
			中央署		東部署		西部署		大泉署			
	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物
たき火	16	4	5	1	6		5	3	2		18	4
電灯等配線	13	11	9	7	2	2	2	2	3	1	16	12
たばこ	14	13	3	3	7	7	4	3	1	1	15	14
放火(放火の疑い)	6	2	1		1		4	2	1		7	2
ストーブ	3	3	2	2			1	1	1	1	4	4
こんろ	3	3			3	3					3	3
線香	3	2	1		2	2					3	2
火遊び	2	1	1				1	1			2	1
漏電	2	1	1				1	1			2	1
電気機器	1	1			1	1					1	1
風呂かまど	1	1					1	1			1	1
その他	17	8	6	1	4	1	7	6	2		19	8
不明	13	5	4	1	4	2	5	2			13	5
合計	94	55	33	15	30	18	31	22	10	3	104	58

4 月別火災発生状況

令和元年中 単位 (件)

月別 区分		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		出火件数 (件)	合計	104	9	15	7	12	11	11	5	8	3	5
出火件数 (件)	建物	58	3	9	2	4	7	7	3	5	1	4	4	9
	林野													
	車両	7				2	1	1		1	1		1	
	その他	39	6	6	5	6	3	3	2	2	1	1	1	3
焼損面積	林野 (a)													
	建物床 (㎡)	2,178	5	732	12	205	531	186	51	242		154	15	45
	建物表 (㎡)	45		5	3		8	3		18		3		5
火災損害額 (千円)		144,892	891	25,649	1,979	22,605	16,169	9,793	8,339	18,032	132	7,669	2,546	31,088
焼損棟数 (棟)	合計	82	3	19	2	6	13	8	4	6	1	7	4	9
	全焼	16		8		2	4	1				1		
	半焼	5		1			2	1		1				
	部分焼	19	1	3	1	1	2	2	1	2		3	1	2
	ぼや	42	2	7	1	3	5	4	3	3	1	3	3	7
り災	世帯	47	1	10	2	4	7	4	4	2	1	6	3	3
	人員	115	4	28	5	11	22	9	5	4	3	11	7	6
死傷者	死者 (人)	1											1	
	負傷者 (人)	16		1		4	2	4	1			1	1	2

5 署別火災発生状況（月別）

令和元年中 単位（件）

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合	計	計	104	9	15	7	12	11	11	5	8	3	5	6	12
		建物	58	3	9	2	4	7	7	3	5	1	4	4	9
		林野													
		車両	7				2	1	1		1	1		1	
		その他	39	6	6	5	6	3	3	2	2	1	1	1	1
太 田 市	計	計	94	6	15	7	10	11	9	5	8	2	5	5	11
		建物	55	1	9	2	4	7	6	3	5	1	4	4	9
		林野													
		車両	6				2	1	1		1	1			
		その他	33	5	6	5	4	3	2	2	2		1	1	2
中 央 署	計	計	33	3	3	5	4	4	2	1	3		4	1	3
		建物	15	1		2	2	2	1		1		3	1	2
		林野													
		車両	2						1		1				
		その他	16	2	3	3	2	2		1	1		1		1
東 部 署	計	計	30	2	7	1	4	2	2	4	2	2	1	2	1
		建物	18		5		2	1	1	3	2	1	1	1	1
		林野													
		車両	3				1	1				1			
		その他	9	2	2	1	1		1	1				1	
西 部 署	計	計	31	1	5	1	2	5	5		3			2	7
		建物	22		4			4	4		2			2	6
		林野													
		車両	1				1								
		その他	8	1	1	1	1	1	1		1				1
大 泉 町	大 泉 署	計	10	3			2		2			1		1	1
		建物	3	2					1						
		林野													
		車両	1											1	
		その他	6	1			2		1			1			1

6 署別火災損害額状況

令和元年中 単位(千円)

市町別 署別 月別	太田市			大泉町		合計
	中央署	東部署	西部署	大泉署		
1月	808	808			83	891
2月	25,649		6,244	19,405		25,649
3月	1,979	1,979				1,979
4月	22,605	20,181	2,424			22,605
5月	16,169	10,023	174	5,972		16,169
6月	9,560	2,004	1	7,555	233	9,793
7月	8,339		8,339			8,339
8月	18,032	150	4,048	13,834		18,032
9月	132		132			132
10月	7,669	7,561	108			7,669
11月	2,546	50		2,496		2,546
12月	31,088		35	31,053		31,088
合計	144,576	42,756	21,505	80,315	316	144,892

7 署別建物火災損害額状況

令和元年中 単位(千円)

市町別 署別 月別	太田市			大泉町		合計
	中央署	東部署	西部署	大泉署		
1月	798	798			82	880
2月	25,649		6,244	19,405		25,649
3月	1,679	1,679				1,679
4月	22,385	20,181	2,204			22,385
5月	16,013	10,023	18	5,972		16,013
6月	9,560	2,004	1	7,555	233	9,793
7月	8,339		8,339			8,339
8月	17,882		4,048	13,834		17,882
9月	2		2			2
10月	7,669	7,561	108			7,669
11月	2,546	50		2,496		2,546
12月	31,085		35	31,050		31,085
合計	143,607	42,296	20,999	80,312	315	143,922

8 署別焼損棟数

令和元年中 単位(棟)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				合計	計	82	3	19	2	6	13	8	4	6	1
合計	全焼	16		8		2	4	1				1			
	半焼	5		1			2	1		1					
	部分焼	19	1	3	1	1	2	2	1	2		3	1	2	
	ぼや	42	2	7	1	3	5	4	3	3	1	3	3	7	
	計	78	1	19	2	6	13	6	4	6	1	7	4	9	
太田市	全焼	15		8		2	4					1			
	半焼	5		1			2	1		1					
	部分焼	18		3	1	1	2	2	1	2		3	1	2	
	ぼや	40	1	7	1	3	5	3	3	3	1	3	3	7	
	計	21	1		2	3	4	1		1		6	1	2	
中央署	全焼	4				1	2					1			
	半焼														
	部分焼	6			1		1	1				3			
	ぼや	11	1		1	2	1			1		2	1	2	
	計	21		5		3	1	1	4	3	1	1	1	1	
東部署	全焼	1				1									
	半焼	1									1				
	部分焼	8		3		1	1			1	1			1	
	ぼや	11		2		1		1	3	1	1	1	1	1	
	計	36		14			8	4		2				2	6
西部署	全焼	10		8			2								
	半焼	4		1			2	1							
	部分焼	4						1		1			1	1	
	ぼや	18		5			4	2		1			1	5	
	計	4	2						2						
大泉町	全焼	1							1						
	半焼														
	部分焼	1	1												
	ぼや	2	1						1						
	計	4	2						2						

9 署別焼損面積

令和元年中 単位(建物㎡・林野 a)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
				合計	林野											
		建物床	2,178	5	732	12	205	531	186	51	242		154	15	45	
		建物表	45		5	3		8	3		18		3		5	
太田市	合計	林野														
		建物床	2,088		732	12	205	531	101	51	242		154	15	45	
		建物表	45		5	3		8	3		18		3		5	
	中央署	林野														
		建物床	468			12	128	149	26				153			
		建物表	9			3		3					3			
	東部署	林野														
		建物床	427		57		77				51	241		1		
		建物表	31		5			3				18				5
	西部署	林野														
		建物床	1,193		675			382	75		1				15	45
		建物表	5					2	3							
大泉町	林野															
	建物床	90	5						85							
	建物表															

10 署別り災世帯数・人員

令和元年中 単位(世帯・人)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
				合計	世帯	47	1	10	2	4	7	4	4	4	2	1
	人員	115	4	28	5	11	22	9	5	5	4	3	11	7	6	
太田市	合計	世帯	45		10	2	4	7	3	4	2	1	6	3	3	
		人員	110		28	5	11	22	8	5	4	3	11	7	6	
	中央署	世帯	13			2	3	2	1				5			
		人員	35			5	10	9	2				9			
	東部署	世帯	15		4		1				4	2	1	1	1	1
		人員	36		17		1				5	4	3	2	1	3
	西部署	世帯	17		6			5	2						2	2
		人員	39		11			13	6						6	3
大泉町	世帯	2	1						1							
	人員	5	4						1							

1 1 署別死傷者数

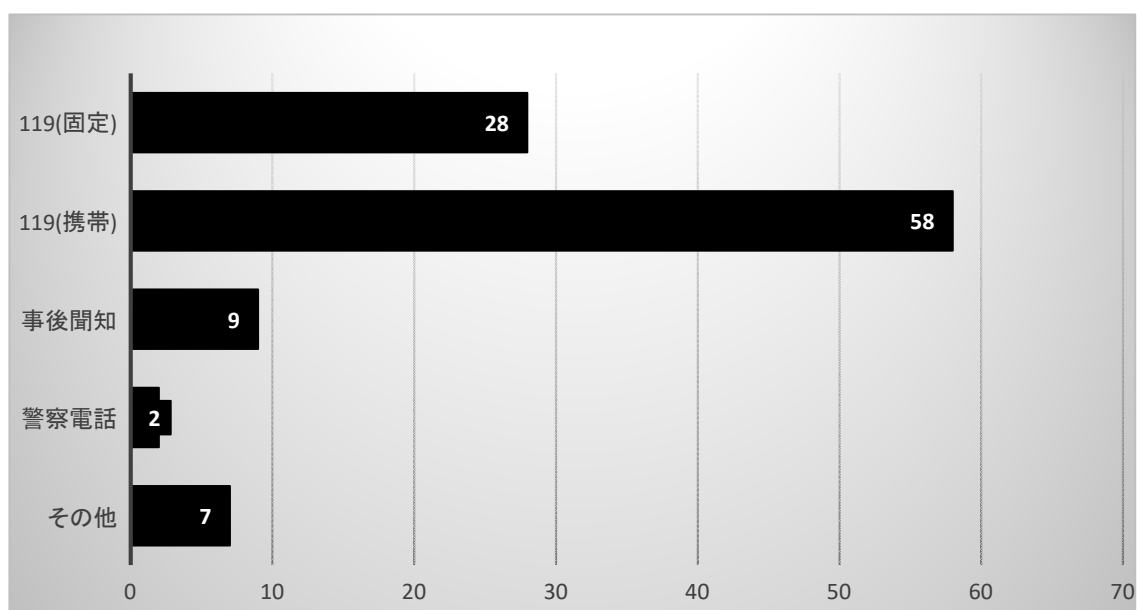
令和元年中 単位(人)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
				合計	死者	1										
	負傷者	16		1		4	2	4	1				1	1	2	
太田市	死者	1												1		
		負傷者	16		1		4	2	4	1			1	1	2	
	中央署	死者														
		負傷者	6				3	2					1			
	東部署	死者														
		負傷者	3		1		1				1					
西部署	死者	1												1		
	負傷者	7							4					1	2	
大泉町	死者															
	負傷者															

1 2 火災の覚知区分状況

令和元年中 単位(件)

区分	計	119(固定)	119(携帯)	事後聞知	警察電話	その他
件数	104	28	58	9	2	7



1 3 建物用途別火災発生状況

令和元年中 単位(件)

月別 用途別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	58	3	9	2	4	7	7	3	5	1	4	4	9
専用住宅	24		5		3	3	4	1	1	1	1	3	2
共同住宅	10	1	1	2		1		1			2	1	1
併用住宅	1		1										
飲食店													
福祉施設													
工場	9						2		2				5
作業場	2	1					1						
倉庫	3		1			2							
事務所													
物置・納屋	4		1		1	1							1
車庫													
その他	5	1						1	2		1		

1 4 管轄署所別火災発生状況

令和元年中 単位(件)

月別 管轄別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	104	9	15	7	12	11	11	5	8	3	5	6	12
中央消防署	22	3	3	3	4	2	2	1	2		1		1
沢野分署	11			2		2			1		3	1	2
東部消防署	14	1	3	1	1	1	1	3	1	2			
九合分署	16	1	4		3	1	1	1	1		1	2	1
西部消防署	16	1	3	1	2	2	2					1	4
尾島分署	6		1			2			2			1	
藪塚分署	9		1			1	3		1				3
大泉消防署	10	3			2		2			1		1	1

予 防



— メモ —

1 各種調査・指導状況

令和元年度 単位(件)

実施項目	署別				
	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
合計	3,181	774	867	1,096	444
防火広報	1,182	266	303	455	158
防火講話	13	2	3	4	4
防火映画会	4				4
避難訓練指導	515	137	120	177	81
消火訓練指導	506	134	125	166	81
空家実態調査	196	68	27	71	30
空き地の枯草調査及び指導	253	57	67	77	52
意見書交付申請に基づく調査	7		7		
各種届出に基づく調査指導	305	52	173	73	7
花火の取扱い指導	75	22	18	20	15
たき火の現地調査及び指導	125	36	24	53	12

2 各種届出等の状況

令和元年度 単位(件)

実施項目	署別				
	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
合計	4,264	1,099	1,599	965	601
液化石油ガス設備工事の届出	29	8	12	1	8
少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い届出	93	12	45	26	10
煙火打上げ、仕掛け等の届出	35	14	2	8	11
圧縮アセチレン、液化ガス等貯蔵取扱い届出	136	34	58	19	25
炉、厨房設備、ボイラー、給湯、乾燥、火花を生ずる設備等の届出	40	8	21	5	6
水素ガスを充てんする気球の設置届出	2	1	1		
発電、変電、蓄電池設備設置届出	88	21	37	21	9
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発する行為の届出	78	28	15	20	15
催物開催届出	3				3
露店等の開設届出(うち指定催し)	199 (4)	65 (0)	51 (2)	54 (1)	29 (1)
消防計画の届出	551	128	220	136	67
防火管理者選解任届出	405	97	178	81	49
消防用設備等点検結果報告届出	2,207	562	852	486	307
各種意見書、通知書交付関係	15	1	7		7
り災証明	44	6	13	22	3
道路工事届出	339	114	87	86	52

3 消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物査察状況

令和元年度 単位 (件)

防火対象物の別		対象物件数			合計	太田市				大泉町
		総数	太田市	大泉町		中央署	東部署	西部署	大泉署	
実行件数の計		10,922	9,300	1,622	1,020	867	335	267	265	153
1項	イ 映画館・観覧場等	7	5	2						
	ロ 公会堂・集会場等	178	138	40	26	20	7	2	11	6
2項	イ キャバレー等	32	26	6	4	4		3	1	
	ロ 遊技場・ダンスホール	55	49	6	13	13	3	8	2	
	ハ 風俗営業等									
	ニ 個室ビデオ店等	9	8	1						
3項	イ 待合・料理店等	2	2							
	ロ 飲食店	391	341	50	67	67	23	34	10	
4項	百貨店・マーケット等	722	598	124	125	118	36	16	66	7
5項	イ 旅館・ホテル等	43	40	3	13	13		4	9	
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	3,014	2,412	602	3	3	2	1		
6項	イ 病院・診療所等	165	151	14	53	39	7	18	14	14
	ロ 社会福祉施設等 (自力避難困難)	130	114	16	34	33	10	13	10	1
	ハ 社会福祉施設等 (6項ロ以外)	124	110	14	53	52	22	17	13	1
	ニ 幼稚園・養護学校等	50	40	10	13	5		5		8
7項	学校・各種学校等	342	287	55	118	55	45	10		63
8項	図書館・博物館等	18	15	3	4	1			1	3
9項	イ サウナ浴場等	3	3							
	ロ 公衆浴場等	2	2							
10項	車両の停車場等	10	8	2						
11項	神社・寺院等	108	101	7	8	7	6	1		1
12項	イ 工場・作業場等	2,527	2,254	273	240	208	65	75	68	32
	ロ 映画スタジオ等									
13項	イ 車庫・駐車場	49	45	4	5	4	3	1		1
	ロ 航空機格納庫									
14項	倉庫	1,303	1,120	183	112	103	37	30	36	9
15項	事務所等	1,022	911	111	87	82	52	21	9	5
16項	イ 複合用途 (特定)	490	409	81	34	32	11	6	15	2
	ロ 複合用途 (その他)	123	109	14	5	5	3	2		
17項	重要文化財等	3	2	1	3	3	3			

4 危険物施設の査察状況

令和元年度 単位 (件)

施設の区分		対象物件数			合計	太田市				大泉町
		総数	太田市	大泉町		中央署	東部署	西部署	大泉署	
実行件数の計		1,100	952	148	128	103	40	18	45	25
製造所		14	14							
貯蔵所	屋内貯蔵所	199	169	30	18	18	6	11	1	
	屋外タンク貯蔵所	151	142	9						
	屋内タンク貯蔵所	13	7	6						
	地下タンク貯蔵所	155	127	28	2	1				1
	簡易タンク貯蔵所	1	1							
	移動タンク貯蔵所	143	130	13	104	90	30	3	43	14
	屋外貯蔵所	59	58	1						
取扱所	給油取扱所	167	144	23	23	15	3	4		8
	第一種販売取扱所									
	第二種販売取扱所									
	移送取扱所									
	一般取扱所	198	160	38	6	4	1		1	2
行政区域外										

5 その他の査察状況

令和元年度 単位 (件)

査察種別	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
危険物運搬車両の検査	35	8	1	8	18
移動タンク (指定数量未満)	26	10	2	7	7
合計	61	18	3	15	25

6 表示マーク交付状況

令和元年度 単位 (件)

	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
「金」 交付数	1		1		
「銀」 交付数	2		2		

- 「表示マーク制度」とは
 宿泊施設からの申請に基づいて消防機関が審査した結果、消防法令のほか、重要な建築構造等に関する基準に適合していると認められた建物に対し、「表示マーク」を交付する制度です。
- 対象となる建物について
 「表示マーク制度」の対象となるのは、収容人員が30人以上で、地階を除く階数が3階以上の宿泊施設です。
- 「表示マーク」の種類
 「表示マーク」には金色と銀色の2種類があります。消防機関が審査した結果、表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク(銀)」が交付されます。
 3年間継続して表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク(金)」が交付されます。

7 危険物製造所等の数量別、類別状況・諸届処理状況

令和2年3月31日現在 単位(件)

処理区分		製造所等の別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
					屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
危険物施設数	計	1,100	14	199	151	13	155	1	143	59	167				198	
	太田市	952	14	169	142	7	127	1	130	58	144				160	
	大泉町	148		30	9	6	28		13	1	23				38	
完成検査済証交付施設状況	指定数量別分類(倍数)	計	1,100	14	199	151	13	155	1	143	59	167				198
		5倍以下	448	1	102	49	10	64	1	120	27	10				64
		5倍を超え10倍以下	199		40	18	2	31		8	29	7				64
		10倍を超え50倍以下	289	2	35	52	1	49		13	2	79				56
		50倍を超え100倍以下	38	4	5	6		6		2		3				12
		100倍を超え150倍以下	27	1	11	4		2				9				
		150倍を超え200倍以下	23			9						14				
		200倍を超え1000倍以下	71	4	5	13		3			1	44				1
		1000倍を超え5000倍以下	4	1	1							1				1
		5000倍を超え10000倍以下														
		10000倍を超えるもの	1	1												
	類別分類	計	1,100	14	199	151	13	155	1	143	59	167				198
		第1類	2		2											
		第2類	2	2												
		第3類														
		第4類	1,076	9	187	151	13	155	1	143	59	167				191
		第5類	1		1											
第6類		1		1												
混在	18	3	8											7		
諸届処理状況	計	206		45	12	1	29		6	5	57				51	
	廃止届	27		5		1	4		4	1	9				3	
	譲渡引渡届	6					2		1		2				1	
	品名数量等変更届	20		12	2		2		1		1				2	
	保安監督者	選任	79		15	5		10			2	23				24
		解任	74		13	5		11			2	22				21

8 危険物製造所等の許可、検査等の処理状況

令和2年3月31日現在 単位(件)

処理区分	製造所等の別		合計	貯蔵所							取扱所				行政区域外		
				製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所		移送取扱所	一般取扱所
合計	総計		766	117	26	27		8		18	3	77				487	3
	設置・変更 許可件数	設置	13		4					7		1				1	
		変更	269	44	6	9		3		3	1	27				176	
	完成検査件数		212	23	10	9		3		7	1	25				134	
	完成検査前 検査件数	水張	4	1													3
		水圧	6	5												1	
	仮使用承認件数		262	44	6	9		2		1	1	24				175	
太田市	小計		578	117	23	24		8		18	3	70				312	3
	設置・変更 許可件数	設置	13		4					7		1				1	
		変更	203	44	5	8		3		3	1	24				115	
	完成検査件数		155	23	9	8		3		7	1	23				81	
	完成検査前 検査件数	水張	4	1													3
		水圧	5	5													
	仮使用承認件数		198	44	5	8		2		1	1	22				115	
大泉町	小計		188		3	3						7				175	
	設置・変更 許可件数	設置															
		変更	66		1	1						3				61	
	完成検査件数		57		1	1						2				53	
	完成検査前 検査件数	水張															
		水圧	1													1	
	仮使用承認件数		64		1	1						2				60	

9 消防同意件数

令和元年度 単位(件)

区分	月別	合計	令和元年度											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防本部	総計	383	41	37	40	34	34	27	16	42	37	19	33	23
	新築	334	39	30	38	31	31	26	14	33	33	15	26	18
	増築	4			2			1			1			
	改築													
	増改築													
	その他	45	2	7		3	3		2	9	3	4	7	5
太田市	小計	331	34	32	36	31	30	25	14	32	32	16	30	19
	新築	290	32	25	35	28	27	24	12	26	28	12	25	16
	増築	3			1			1			1			
	改築													
	増改築													
	その他	38	2	7		3	3		2	6	3	4	5	3
大泉町	小計	52	7	5	4	3	4	2	2	10	5	3	3	4
	新築	44	7	5	3	3	4	2	2	7	5	3	1	2
	増築	1			1									
	改築													
	増改築													
	その他	7								3			2	2

10 建築物用途別同意件数

令和元年度 単位(件)

区分	行政区の別		
	合計	太田市	大泉町
合計	383	331	52
1項 劇場 映画館 演芸場又は観覧場 公会堂又は集会場	1	1	
2項 キャバレー カフェ ナイトクラブ等 遊技場又はダンスホール 風俗 個室ビデオ店等			
3項 待合 料理店等 飲食店等	6	6	
4項 百貨店 マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	17	15	2
5項 旅館 ホテル又は宿泊所 寄宿舍 下宿又は共同住宅	25	22	3
6項 病院 診療所又は助産所 各種福祉施設 幼稚園等	25	24	1
7項 小・中・高等学校 高等専門学校 大学 各種学校等	3	3	
8項 図書館 博物館 美術館等			
9項 汗浴場等 公衆浴場			
10項 車両の停車場又は船舶もしくは航空機の発着場			
11項 神社 寺院 教会等	2	2	
12項 工場 作業場 映画スタジオ又はテレビスタジオ	28	24	4
13項 自動車車庫 駐車場等 飛行機又は回転翼航空機の格納庫	11	9	2
14項 倉庫	43	37	6
15項 事務所 官公庁等	67	56	11
16項 複合用途防火対象物 各種併用住宅 地下街	18	18	
17項 文化財等			
専用住宅(長屋含む)	85	75	10
その他	49	36	13
危険物施設	3	3	

11 消防用設備等設置指導件数

令和元年度 単位(件)

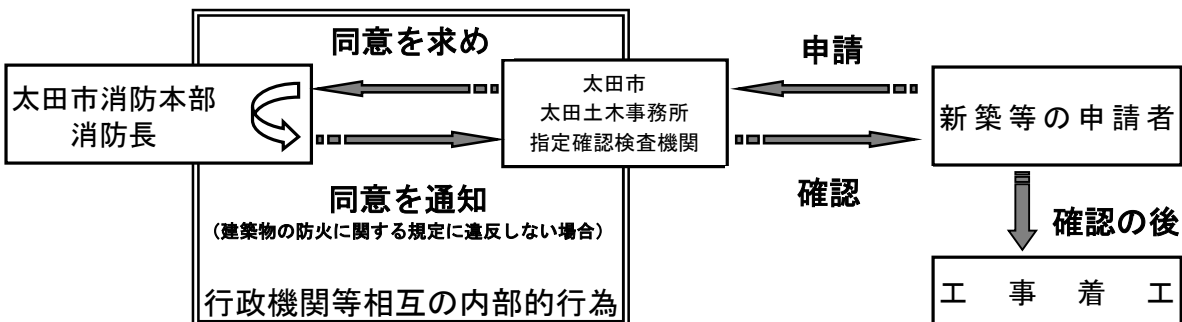
月別		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防本部	総計	316	26	17	29	31	38	20	13	29	36	15	30	32
	消火設備	158	14	8	16	16	18	13	8	12	18	9	12	14
	警報設備	85	7	5	6	9	11	2	3	8	8	3	10	13
	避難設備	72	5	4	7	6	9	5	2	9	9	3	8	5
	その他	1									1			
太田市	小計	294	23	17	27	30	34	20	13	22	35	12	29	32
	消火設備	145	13	8	15	15	16	13	8	9	17	6	11	14
	警報設備	80	6	5	5	9	10	2	3	6	8	3	10	13
	避難設備	68	4	4	7	6	8	5	2	7	9	3	8	5
	その他	1									1			
大泉町	小計	22	3		2	1	4			7	1	3	1	
	消火設備	13	1		1	1	2			3	1	3	1	
	警報設備	5	1		1		1			2				
	避難設備	4	1				1			2				
	その他													

参考) 表中の用語の説明

- 消火設備とは … 消火器・屋内(外)消火栓設備・スプリンクラー設備等
- 警報設備とは … 自動火災報知設備・ガス漏れ火災警報設備・非常警報設備(非常ベル)等
- 避難設備とは … 避難器具(避難はしご・救助袋・緩降機等)・誘導灯及び誘導標識
- その他とは … 防火水槽等の用水・排煙設備・連結送水管・非常コンセント設備等

建築同意(消防法第7条)とは…

消防機関が防火の専門家としての立場から建築行政に対して建築物の新築等の設計計画の段階でチェックし、予防行政の完璧を図るものです。



12 消防用設備設置状況（延べ面積150㎡以上）

令和2年3月31日現在 単位(件)

消防用設備等 対象物用途		対象物件数	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	火災通報装置	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消防用水備	排煙設備	連結散水設備	連結送水管	非常コンセント設備
設置件数の計		10,922	1,059	232	138	380	117	4,424	68	295	1,056	903	3,000	130	30	4	80	10
1項	イ 映画館・観覧場等	7	5	1	1			7			6	1	7		2			
	ロ 公会堂・集会場等	178	24	2	2	1		80			88	15	98			1		
2項	イ キャバレー等	32						30			11	12	36					
	ロ 遊技場・ダンスホール	55	13	3	1			50			38	7	56		2			
	ハ 風俗営業等																	
3項	イ 待合・料理店等	2						4			1	1	2					
	ロ 飲食店	391	5	1	1			127	16		117	42	370					
4項	百貨店・マーケット等	722	47	34	11	1		380	3		154	21	589	1	18			
5項	イ 旅館・ホテル等	43	8	1	3			39	1	25	7	18	34				6	1
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	3,014	50	1	2			401	21		113	381	95				29	5
6項	イ 病院・診療所等	165	21	14	2	3		102	4	55	43	27	157	1			3	
	ロ 社会福祉施設等 （自力避難困難）	130	18	127				130	2	127	27	28	119				1	
	ハ 社会福祉施設等 （6項ロ以外）	124	17	12				129	2	66	18	13	116					
	ニ 幼稚園・養護学校等	50	15					50	1	5	11	15	33					
7項	学校・各種学校等	342	190		6	7		274			121	114	181	1			2	
8項	図書館・博物館等	18	4		3			12	2			1	17					
9項	イ サウナ浴場等	3						3			1		3					
	ロ 公衆浴場等	2						1					1					
10項	車両の停車場等	10						2			1	2						
11項	神社・寺院等	108	1					14	3		17	4	6					
12項	イ 工場・作業場等	2,527	369	11	65	211	77	1,208	6		10	14	325	71		1	4	
	ロ 映画スタジオ等																	
13項	イ 車庫・駐車場	49			7			16			1		4					
	ロ 航空機格納庫																	
14項	倉庫	1,303	148	3	3	139	28	632			3	5	186	36			1	
15項	事務所等	1,022	86	3	16	15	12	427			171	59	282	15		2	12	
16項	イ 複合用途（特定）	490	29	16	11	1		263	5	17	76	98	255	4	8		16	4
	ロ 複合用途（その他）	123	8	3	4	2		31	2		17	19	18	1			6	
17項	重要文化財等	3						3					1					

— メモ —

警 防



— メモ —

1 消防車両等配置状況

令和2年4月1日現在 単位 (台)

種別	署所別										合計
	消防本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	
指揮車	2										2
指令車	1	1	1	1	1	1	1	1	1		9
広報車	2	1		1		1			1		6
水槽付消防ポンプ自動車		1	1	1	1		1	1	1	1	8
消防ポンプ自動車		1	1	1	1	1	1	1	1		8
大型水槽車		1									1
化学消防ポンプ自動車		1		1		1			1		4
梯子付消防自動車					1				1		2
救助工作車		1		1							2
資材搬送車		1		1		1	1	1	1		6
支援車	3										3
救急車		2	1	2	1	1	1	1	1	1	11
救急用自動二輪車											0
その他の車両	7		1	1							9
計	15	10	5	10	5	6	5	5	8	2	71

2 消防車両等経過年数

令和2年4月1日現在 単位 (台)

種別	署所別										合計
	消防本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	
2年未満	2	2	2			1	1		1	1	10
3年未満	1	1	2					1			5
4年未満		1		2	1						4
5年未満				1							1
6年未満		1					2	1		1	5
7年未満	1		1			1					3
8年未満				1		1		1			3
9年未満					1		1				2
10年未満	1				1						2
11年未満	2			1					1		4
12年未満	1			1				1			3
13年未満		1		1					1		3
14年未満		2						1			3
15年未満					1	1			2		4
15年以上	7	2		3	1	2	1		3		19
計	15	10	5	10	5	6	5	5	8	2	71

3 消防車両車種等の状況

令和2年4月1日現在

区分		登録番号	車名	購入年月日	機装会社	ポンプ 級別等	車 両 総重量 (kg)	定員
所属・種別								
消防本部	指揮車	群馬800せ1068	ニッサン	H21. 3. 18	群馬日産(株)		2,270	6
	指揮車	群馬88ぬ1699	ニッサン	H7. 11. 22	(株)佐藤工業所		2,515	5
	指令車	群馬800せ8986	トヨタ	H31. 3. 25	平和機械株式会社		3,090	10
	広報車	群馬800す4634	スバル	H16. 10. 13	富士スバル		1,545	5
	広報車	群馬800さ4837	スバル	H12. 11. 17	富士スバル		1,755	5
	連絡車	群馬302そ1335	トヨタ	R1. 12. 27			2,520	10
	連絡車	群馬301ま5009	スバル	H25. 12. 12			1,755	5
	連絡車	群馬501と7738	スバル	H16. 5. 6			1,475	5
	連絡車	群馬41ほ5427	スバル	H11. 10. 1			1,270	4
	連絡車	群馬301な6009	スバル	H22. 1. 26			1,520	7
	火災原因調査車	群馬800さ2413	ニッサン	H12. 2. 29	(株)佐藤工業所		3,175	7
	人員輸送車	群馬200は215	日野	H15. 10. 27	群馬日野		9,600	42
	支援車Ⅰ型	群馬800は1464	日野	H23. 3. 8	日本機械工業(株)		19,770	10
	支援車Ⅱ型	群馬800せ1680	日野	H21. 11. 5	日本7&P(株)佐藤工業所		4,190	3
	燃料補給車	群馬800せ7939	三菱ふそう	H29. 9. 12	三菱ふそう		4,058	3
中央消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1198	日野	H20. 3. 28	(株)モリタ	A-2	9,850	6
	消防ポンプ自動車	群馬800す8869	日野	H19. 3. 14	(株)モリタ	A-2	5,365	6
	大型水槽車	群馬800は2145	日野	H31. 3. 22	(株)モリタ	A-2	21,955	3
	化学消防ポンプ自動車	群馬800は1833	日野	H27. 2. 9	(株)モリタ	A-2	14,850	6
	救助工作車	群馬800は2051	日野	H29. 12. 13	(株)テイセン	Ⅲ型	11,980	6
	救急車	群馬800せ7428	トヨタ	H28. 12. 14	群馬トヨタ特販部	高規格	2,850	7
	災害対応特殊救急自動車	群馬800せ8982	トヨタ	H31. 3. 22	群馬トヨタ特販部	高規格	3,215	7
	指令車	群馬88そ4604	スバル	H10. 5. 6	富士スバル		1,635	5
	広報車	群馬501ゆ1436	スバル	H18. 12. 22	富士スバル		1,555	5
資材搬送車	群馬80あ2252	スバル	H16. 12. 10	富士スバル		1,290	2	
沢野分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は2137	日野	H31. 2. 27	(株)モリタ	A-2	10,910	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ5270	日野	H25. 12. 26	(株)モリタ	A-2	5,305	5
	災害対応特殊救急自動車	群馬800は2137	トヨタ	R1. 9. 17	トヨタカスタマイジング&ディベ ロップメント	高規格	3,235	7
	指令車	群馬800せ8344	スバル	H30. 3. 29	河田自動車		1,845	5
	資材搬送車	群馬800る1908	SANNITREX	H30. 3. 29	河田自動車		750	0
東部消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は785	日野	H17. 3. 28	(株)モリタ	A-2	11,320	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ1465	日野	H21. 8. 27	(株)モリタ	A-2	5,410	5
	化学消防ポンプ自動車	群馬800は786	日野	H17. 3. 28	(株)モリタ	A-2	11,190	6
	救助工作車	群馬800は1643	日野	H25. 2. 19	(株)モリタ	Ⅲ型	11,610	6
	救急車	群馬800せ6805	ニッサン	H28. 1. 21	(株)オートワークス京都	高規格	3,275	7
	救急車	群馬800す3569	トヨタ	H16. 3. 24	トヨタテクノ	高規格	2,885	7
	指令車	群馬800せ1099	スバル	H21. 3. 18	ワシントン・モーターズ		1,480	5
	広報車	群馬800す1983	スバル	H15. 7. 17	富士スバル		1,535	5
	資材搬送車	群馬88せ7681	いすゞ	H29. 3. 31	関東いすゞ(株)		3,425	3
	資材搬送車	群馬800る1831	SANNITREX	H29. 3. 31	関東いすゞ(株)		750	0

所屬・種別	区分	登録番号	車名	購入年月日	機装会社	ポンプ 級別等	車 両 総重量 (kg)	定員
九合分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1992	日野	H29. 2. 27	(株)モリタ	A-2	10,920	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ2792	日野	H23. 2. 7	(株)モリタ	A-2	5,325	5
	梯子付消防自動車	群馬800は925	日野	H18. 3. 14	(株)モリタ	40m級	20,020	6
	救急車	群馬800せ3708	ニッサン	H24. 3. 8	㈱オートワークス京都	高規格	3,275	7
	指令車	群馬88そ4584	スバル	H10. 3. 20	富士スバル		1,425	5
西部消防署	消防ポンプ自動車	群馬800さ5621	日野	H13. 2. 26	(株)モリタ	A-2	6,340	6
	化学消防ポンプ自動車	群馬800は2232	日野	R2. 3. 24	(株)モリタ	A-2	11,840	6
	救急車	群馬800さ5346	ニッサン	H26. 2. 26	㈱オートワークス京都	高規格	3,325	7
	指令車	群馬800せ4353	スバル	H24. 12. 4	富士スバル		1,785	5
	広報車	群馬800す6757	スバル	H17. 11. 30	富士スバル		1,685	5
	資材搬送車	群馬88に5730	ニッサン	H4. 5. 30			4,695	3
尾島分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1831	日野	H27. 2. 9	(株)モリタ	A-2	10,625	5
	災害対応特殊消防ポンプ自動車	群馬800せ9485	日野	R1. 12. 9	(株)モリタ	A-2	6,015	6
	救急車	群馬800せ3709	ニッサン	H24. 3. 8	㈱オートワークス京都	高規格	3,275	7
	指令車	群馬800さ3645	スバル	H12. 7. 4	富士スバル		1,765	5
	資材搬送車	群馬800せ5904	トヨタ	H26. 10. 16	河田自動車		2,110	2
藪塚分署	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1077	日野	H19. 3. 14	(株)モリタ	A-2	10,690	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ1086	日野	H21. 3. 24	(株)モリタ	A-2	7,240	6
	救急車	群馬800せ8174	ニッサン	H30. 1. 22	㈱オートワークス京都	高規格	3,275	7
	資材搬送車	群馬800せ5869	日野	H26. 9. 30	(株)佐藤工業所		7,175	3
	指令車	群馬800せ4354	スバル	H24. 12. 4	富士スバル		1,785	5
大泉消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1184	日野	H20. 2. 20	(株)モリタ	A-2	10,050	6
	消防ポンプ自動車	群馬800す7312	日野	H18. 3. 24	(株)モリタ	A-2	6,860	6
	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車	群馬800は503	日野	H15. 2. 25	(株)モリタ	A-2	11,410	6
	梯子付消防自動車	群馬800は784	日野	H17. 3. 29	(株)モリタ	30m級	20,560	6
	救急車	群馬800す8702	ニッサン	H19. 2. 8	㈱オートワークス京都	高規格	3,285	7
	指令車	群馬800す6343	スバル	H17. 9. 27	鈴木モーターズ		1,685	5
	広報車	群馬800さ8577	スバル	H14. 2. 19	富士スバル		1,535	5
	資材搬送車	群馬800せ1492	いすゞ	H21. 8. 27			1,690	3
城之内出張所	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は378	日野	R2. 2. 22	(株)モリタ	A-2	11,800	6
	救急車	群馬800せ6133	ニッサン	H27. 2. 22	㈱オートワークス京都	高規格	3,295	7

4 災害出動状況

令和元年中

署所別 種別		出動件数	合計		消防本部		中央消防署		沢野分署		東部消防署		九合分署		西部消防署		尾島分署		藪塚分署		大泉消防署		城之内出張所	
			出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員
火災	建物	53	432	1,370	51	203	111	340	36	117	28	98	59	174	68	188	25	79	23	77	25	76	6	18
	林野																							
	車両	7	43	148	7	29	9	32	2	6	9	32	4	14	6	17			2	7	3	8	1	3
	その他	37	176	567	25	109	66	190	10	34	14	52	14	40	15	43	3	9	10	36	15	42	4	12
その他災害	警戒	327	485	1,569	28	102	86	270	36	117	65	236	39	125	67	199	50	146	47	164	46	146	21	64
	偵察	138	178	601	7	24	25	87	10	33	23	87	48	162	17	53	8	26	11	39	22	69	7	21
	誤報	20	63	217	6	23	13	43	4	14	6	25	16	56					4	14	11	32	3	10
	いたずら	4	10	34	1	4	3	11			1	3	1	3	1	3			2	7	1	3		
	油流出																							
	捜索	5	5	16					1	3	1	3			1	3			1	3	1	4		
	救急隊支援	3,371	3,420	11,661	12	50	466	1,501	293	942	579	2,228	726	2,509	325	1,037	190	616	284	1,022	535	1,726	10	30
	へり支援	110	220	726	61	244	94	288	8	24	7	26	18	49	14	40	4	12	5	16	9	27		
	応援出動	13	66	219	8	40	9	28	13	37	6	25	3	9			9	25			16	49	2	6
	その他	67	101	314	5	20	13	41	12	36	8	27	9	30	12	30	11	33	11	38	15	44	5	15
計		4,152	5,199	17,442	211	848	895	2,831	425	1,363	747	2,842	937	3,171	526	1,613	300	946	400	1,423	699	2,226	59	179

5 消防水利設置状況（公設）

令和2年4月1日現在 単位（基）

種別 署所別	消火栓	防火水槽			防火井戸	プール	合計
		40立方メートル以上	20立方メートル以上	20立方メートル未満			
中央消防署	640	89	35	7	5	10	786
沢野分署	505	34	30	0	1	4	574
東部消防署	784	136	28	3	1	10	962
九合分署	575	67	22	1	0	7	672
西部消防署	537	85	19	16	77	7	741
尾島分署	258	55	0	0	213	3	529
藪塚分署	575	68	50	19	0	3	715
大泉消防署	511	58	17	0	0	4	590
城之内出張所	219	30	7	0	0	4	260
合計	4,604	622	208	46	297	52	5,829

6 消火栓管径別状況（公設）

令和2年4月1日現在 単位（基）

管径ミリ 署所別	50	75	80	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600以上	合計
	中央消防署	0	27	0	398	2	122	46	13	18	1	4	0	0	
沢野分署	0	18	0	304	0	120	52	0	1	0	6	3	0	1	505
東部消防署	1	54	0	409	4	207	51	8	30	1	0	10	0	9	784
九合分署	0	29	0	325	0	160	43	0	8	0	6	4	0	0	575
西部消防署	15	132	0	183	1	125	23	9	34	2	1	5	4	3	537
尾島分署	0	37	1	71	8	99	25	0	4	5	6	2	0	0	258
藪塚分署	0	277	0	186	21	40	38	1	12	0	0	0	0	0	575
大泉消防署	0	8	0	333	2	85	27	14	4	28	1	2	7	0	511
城之内出張所	0	7	0	128	4	31	19	22	1	5	0	0	2	0	219
合計	16	589	1	2,337	42	989	324	67	112	42	24	26	13	22	4,604

7 中高層建物（4階以上）一覽表

令和2年4月1日現在 単位（棟）

階別 署所別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	合計
中央消防署	47	14	6	4		1							72
沢野分署	47	11		4	1								63
東部消防署	60	29	8	4	3	1	3						108
九合分署	89	30	19	16	7	5	7	5	3		1	1	183
西部消防署	25	4		2		1							32
尾島分署	16		1										17
藪塚分署	4	1	2										7
大泉消防署	23	12	2	3									40
城之内出張所	8	13	1	2		1							25
合計	319	114	39	35	11	9	10	5	3		1	1	547

8 消防資器材配備状況

令和2年4月1日現在

署所別 器具及び資器材別		中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	消防本部	計
一般救助用器具	かぎ付はしご	3	2	5	2	3	1	2	4	1		23
	三連はしご	3	2	4	2	3	2	2	2	1		21
	空気式救助マット	1		7								8
	救命索発射装置	2		1								3
重量物排除用器具	油圧ジャッキ	1		1								2
	油圧スプレッター	5		1								6
	可搬ウインチ(フルホールド)	2		2	1	1	1	2	1			10
	マット型空気ジャッキ	7		7					1			15
切断用器具	油圧切断機	3		3		1		1	2			10
	エンジンカッター	2	1	2	1	1	2	1	1	1		12
	ガス溶断器	1		1								2
	チェーンソー	2	1	3	1	1	2	1	1	1		13
	空気鋸	1		1		1	1	1	1			6
破壊用器具	万能斧	13	4	12	2	4	3	4	5	2		49
	削岩機	2		1								3
測定用器具	可燃性ガス測定器	5	1	3	1	1	2	1	1	1		16
	有毒ガス測定器	6	1	3	1	1	2	1	1	1		17
	酸素濃度測定器	5	1	3	1	1	2	1	1	1		16
	放射線測定器	1										1
呼吸保護用器具	空気呼吸器	20	8	16	12	11	8	9	16	5		105
	酸素呼吸器	5		4								9
	送排風機	2		2	2	1				1		8
隊員保護用器具	耐電衣	5		6								11
	化学防護服(陽圧式)	4		2		2			2			10
	化学防護服	6		5			5		3			19
	耐熱服	6		2		3			4			15
	放射線防護服	2		2								4
水難救助用器具	潜水器具一式	6										6
	救命胴衣	78	9	46	15	15	15	16	31	17		242
	救命浮環	9	2	3	2	3	1	1	3			24
	救命ボート	2	1	1			1		1			6
	船外機	3	1	1			1		1			7
野外装備品	エアータント	1										1
	スポットクーラー	2										2
	ジェットヒーター	1										1
その他の器具	携帯投光器	14	6	15	10	7	7	4	9	6		78
	除染シャワー	1		1			1					3
	緩降機	1		1	1				1			4

— メモ —

救急・救助



— メモ —

1 救急出動・搬送人員状況（地域・署所別）

令和元年中 単位（件・人）

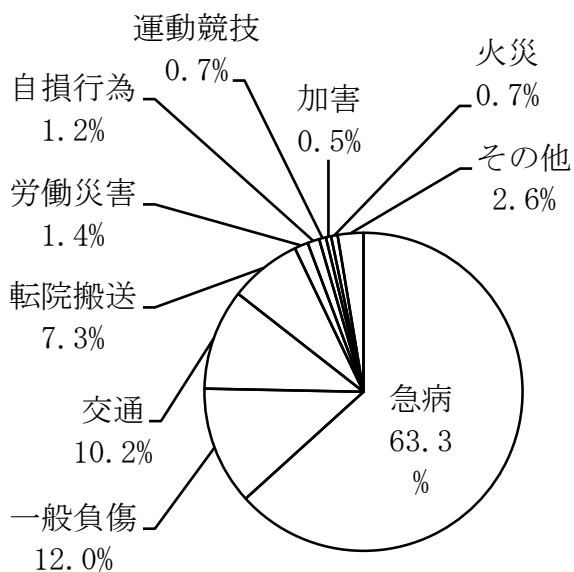
署所 発生地域		中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	合計
		出動件数	2,226	994	1,509	1,797	1,039	742	821	296	442
搬送人員	1,898	878	1,346	1,463	950	679	746	252	395	8,607	
大泉町	出動件数	20	42	10	68	0	4	0	714	743	1,601
	搬送人員	9	34	7	56	0	2	0	599	636	1,343
管外	出動件数	0	0	5	3	3	2	5	1	1	20
	搬送人員	0	0	4	2	2	0	3	1	1	13
合計	出動件数	2,246	1,036	1,524	1,868	1,042	748	826	1,011	1,186	11,487
	搬送人員	1,907	912	1,357	1,521	952	681	749	852	1,032	9,963

2 救急出動状況（事故種別・署所別）

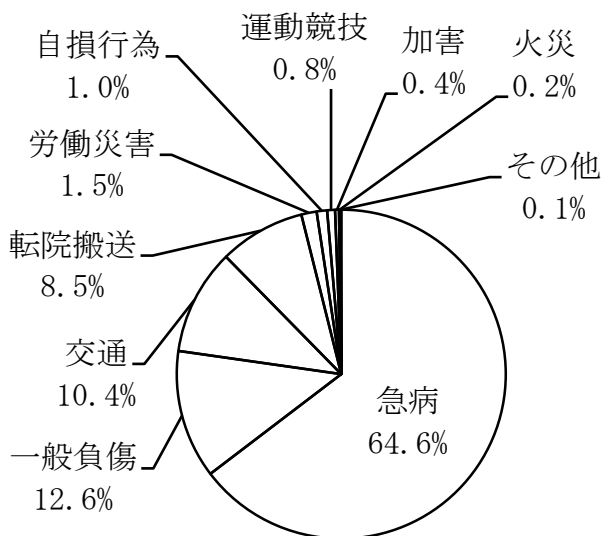
令和元年中 単位（件・人）

事故種 署所		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
中央消防署	出動件数	2,246	25	0	2	214	24	8	258	8	23	1,286	293	71	0	34
	搬送人員	1,907	3	0	1	183	21	8	242	5	16	1,134	293			1
沢野分署	出動件数	1,036	2	2	3	114	10	14	132	3	13	661	64	2	0	16
	搬送人員	912	2	2	0	91	10	13	121	3	10	596	64			0
東部消防署	出動件数	1,524	9	0	0	149	23	9	172	8	20	952	149	0	0	33
	搬送人員	1,357	2	0	0	137	23	9	157	6	11	864	148			0
九合分署	出動件数	1,868	15	3	1	235	20	16	201	18	28	1,104	183	8	0	36
	搬送人員	1,521	5	1	0	195	17	16	178	8	25	893	183			0
西部消防署	出動件数	1,042	15	0	0	109	14	7	128	3	12	706	38	2	0	8
	搬送人員	952	0	0	0	105	14	7	119	3	7	659	38			0
尾島分署	出動件数	748	2	0	1	70	11	5	104	0	6	529	11	0	0	9
	搬送人員	681	0	0	0	69	10	4	99	0	4	484	11			0
藪塚分署	出動件数	826	3	0	0	82	23	2	98	4	9	554	34	0	0	17
	搬送人員	749	2	0	0	75	22	2	93	2	7	512	34			0
大泉消防署	出動件数	1,011	4	1	2	80	18	7	158	8	11	673	25	0	0	24
	搬送人員	852	1	0	1	71	17	6	137	4	9	581	25			0
城之内 出張所	出動件数	1,186	1	0	1	124	16	12	132	9	17	804	46	0	0	24
	搬送人員	1,032	0	0	1	109	16	12	111	7	13	717	46			0
合計	出動件数	11,487	76	6	10	1,177	159	80	1,383	61	139	7,269	843	83	0	201
	搬送人員	9,963	15	3	3	1,035	150	77	1,257	38	102	6,440	842			1

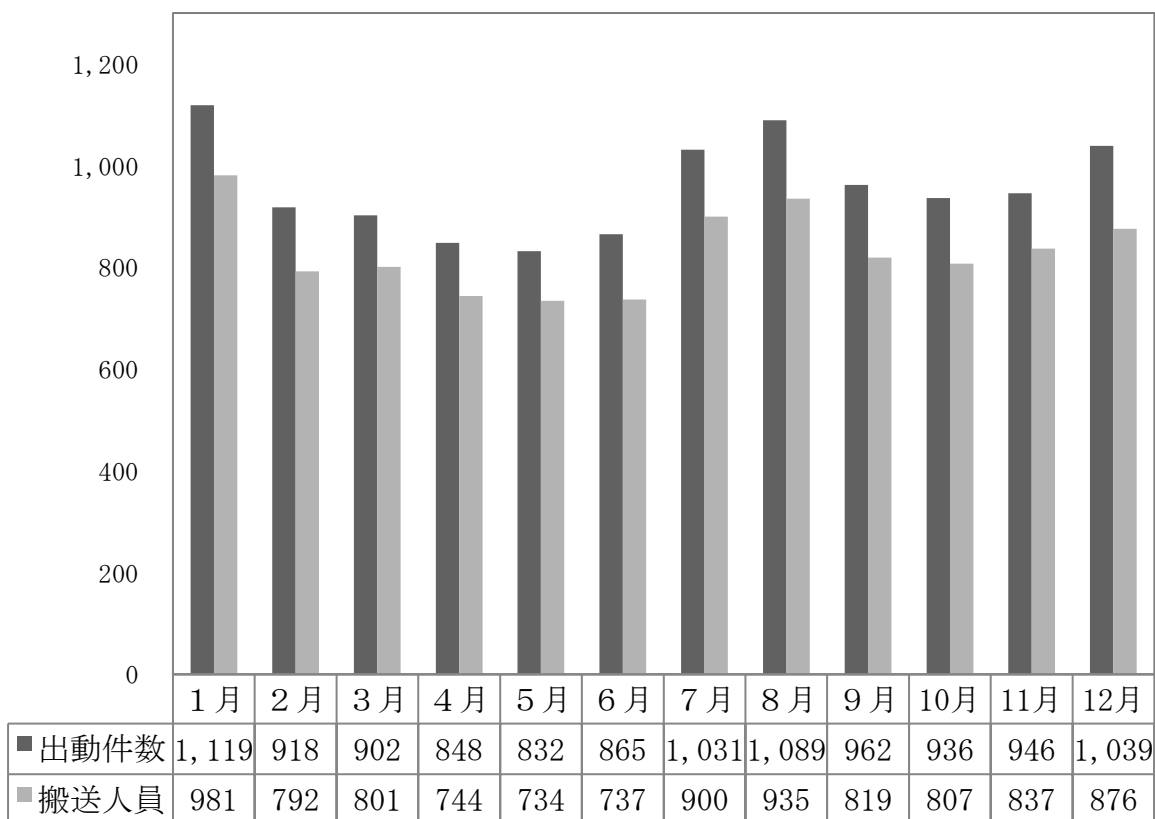
3 事故種別出動件数割合



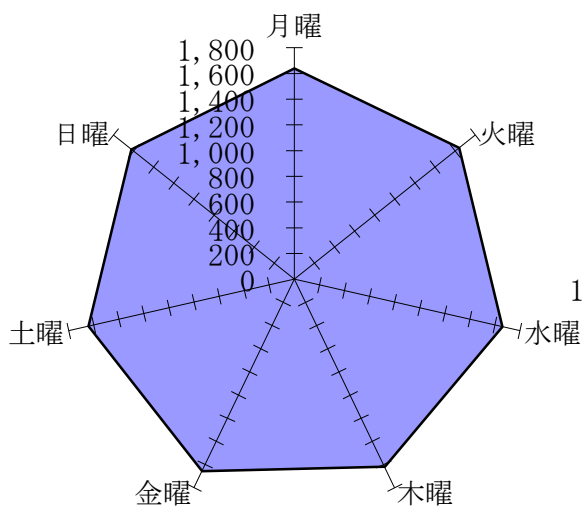
4 事故種別搬送人員割合



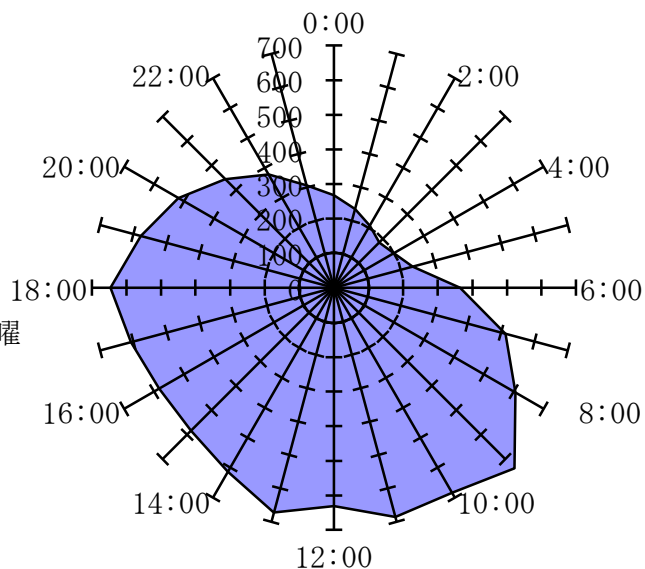
5 月別出動件数・搬送人員



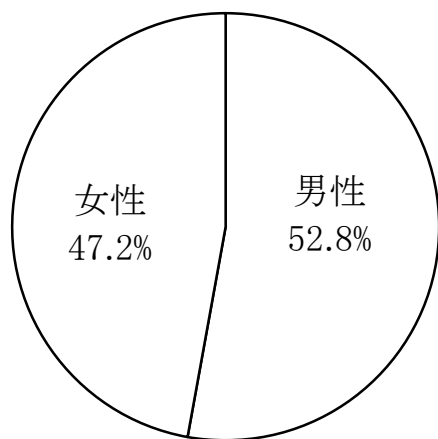
6 曜日別出動件数



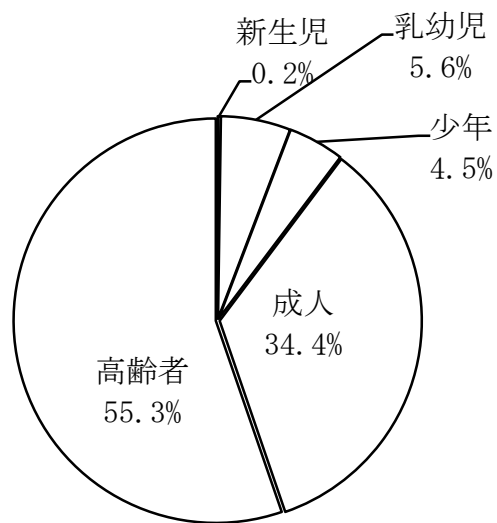
7 時間別出動件数



8 性別搬送人員



9 年齢別搬送人員

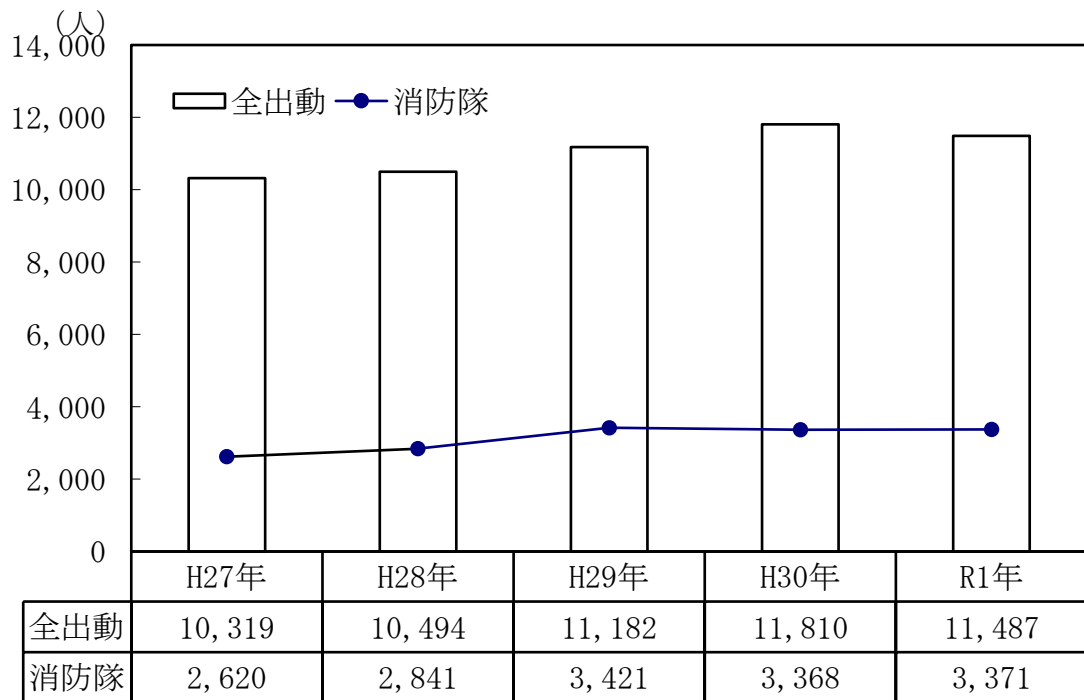


10 傷病程度別事故種別搬送人員

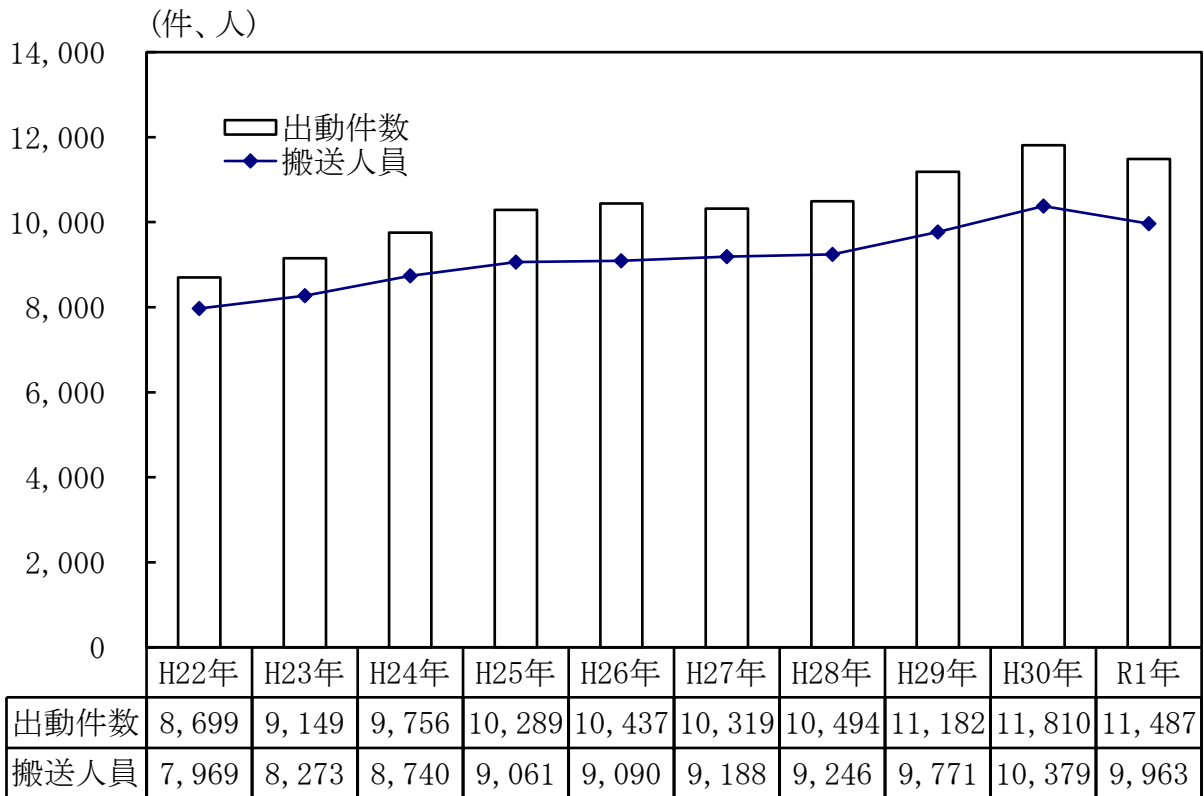
令和元年中 単位(人)

事故種別 傷病程度別	事故種別												
	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
死 亡	167			2	3			9		17	136		
重 症	1,038				38	11	2	92		14	659	222	
中等症	4,632	9	2		275	70	22	503	14	52	3,143	541	1
軽 症	4,124	6	1	1	719	69	53	653	24	19	2,500	79	
その他	2										2		
計	9,963	15	3	3	1,035	150	77	1,257	38	102	6,440	842	1

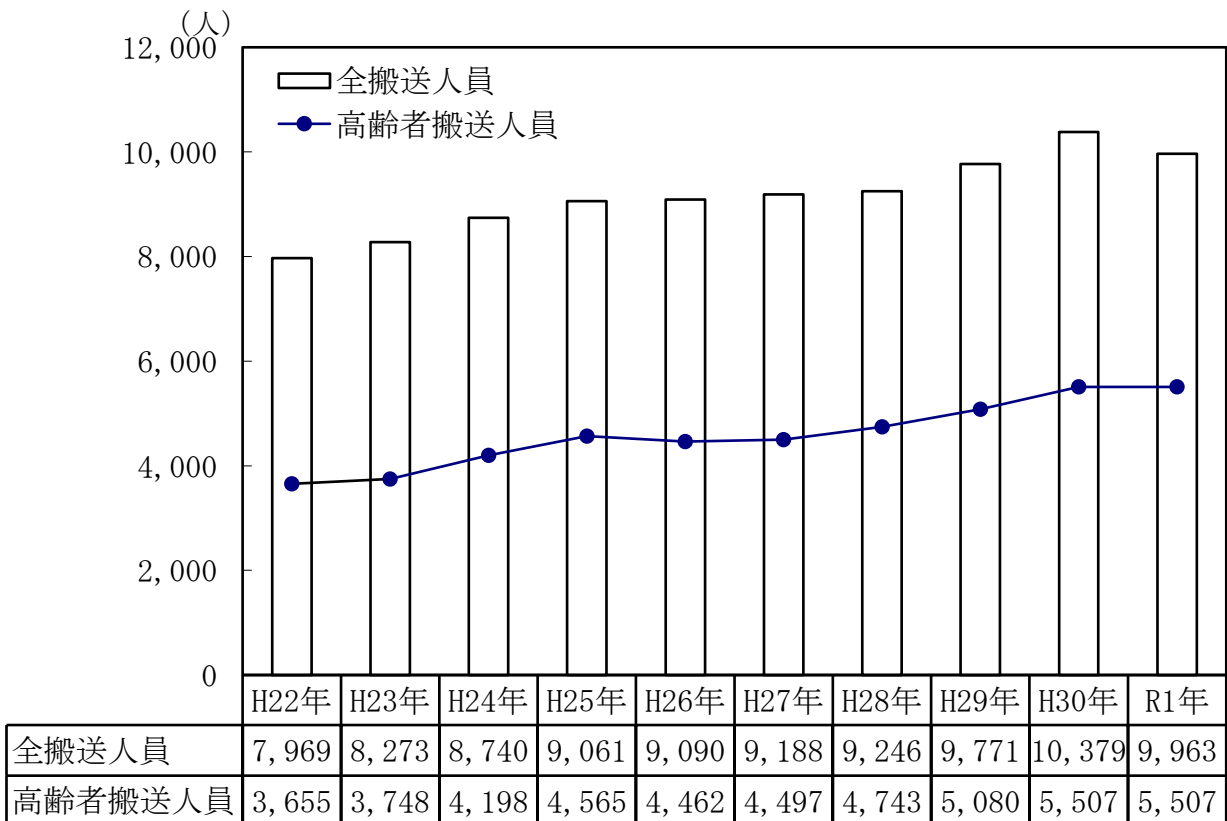
11 救急事案に係る消防隊出動状況



12 過去10年間の救急出動状況



13 救急搬送人員と高齢者（65歳以上）搬送人員の推移



14 救急隊員の行った応急処置

令和元年中

対象人員（人） 応急処置内容（回数）	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
	10,346	6,713	1,119	1,218	1,296
止血	269	61	22	130	56
固定	1,444	157	688	458	141
人工呼吸	75	64	2	5	4
胸骨圧迫	7	6			1
心肺蘇生	259	216	5	18	20
（うち自動式を使用）	24	21		2	1
酸素吸入	2,256	1,684	98	104	370
気道確保	425	362	6	25	32
※1	51	46		3	2
※2	9	3		6	
※3	76	61	4	6	5
※4	12	11		1	
保温	4,237	2,942	313	429	553
被覆	522	44	114	260	104
在宅療法	27	25		1	1
※A					
※B	4	4			
※C	23	21		1	1
ショックパンツ					
除細動	31	28	1	1	1
静脈路確保	248	206	11	14	17
その他	8,668	5,668	880	1,070	1,050
血圧	9,207	5,902	1,004	1,142	1,159
聴診器	3,459	2,548	426	254	231
血中酸素飽和度	9,641	6,216	1,018	1,219	1,188
心電図	8,106	5,636	623	840	1,007
薬剤投与	107	91	2	6	8
静脈路確保のうち心肺停止前	117	96	9	4	8
血糖測定	140	133		5	2
エピペン投与	1	1			
ブドウ糖投与	17	17			

(注) 1 1人に複数の応急処置を行うことがあるため、応急処置対象人員と事故種別ごとの処置件数とは一致しない。

2 気道確保欄の内数を記載。

※1 経鼻エアウェイを使用しての気道確保

※2 喉頭鏡、マギール鉗子等により異物除去

※3 ラリングアルマスク等を使用しての気道確保

※4 気管挿管処置を実施しての気道確保

3 在宅療法欄の内数を記載。

※A 在宅中心静脈栄養管理、在宅化学療法等により点滴処置が施されているもの。

※B 気道切開孔または人工肛門等の処置が施されているもの。

※C は、※A・※B以外の処置が施されているもの。

15 外国人発生地域別搬送人員

令和元年中 単位 (人)

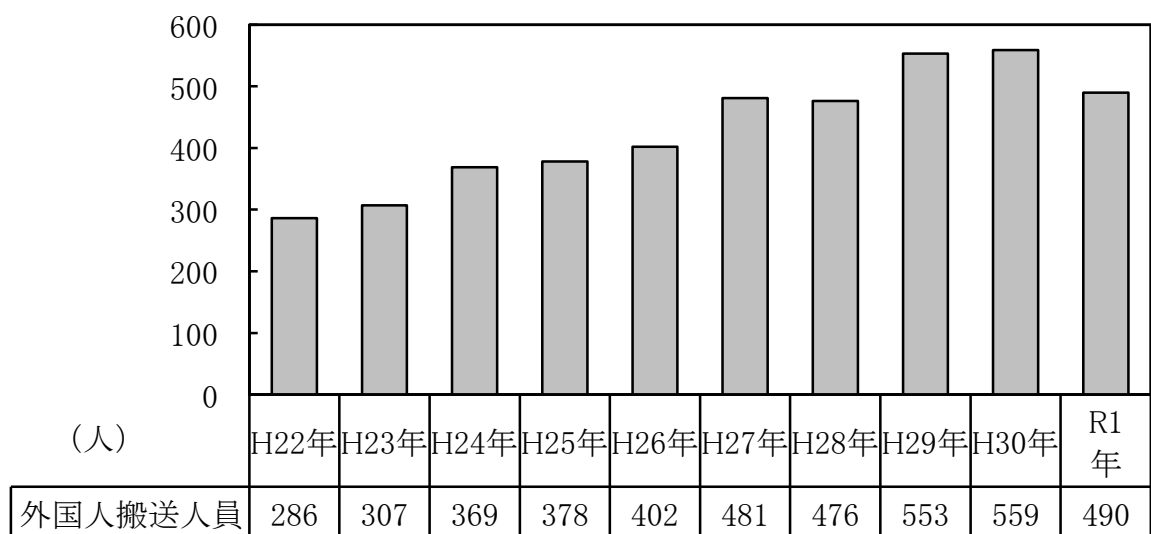
事故種別 署別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材等	その他
合計	搬送人員 490	1			93	14	6	44	7	4	294	26			1
太田市	搬送人員 306	1			59	10	3	25	5	3	175	24			1
大泉町	搬送人員 182				33	4	3	19	2	1	118	2			
管外	搬送人員 2				1						1				

16 外国人国籍別搬送人員

令和元年中 単位 (人)

ブラジル	ペルー	フィリピン	中国	ネパール	ベトナム	バングラデシュ	インド	パキスタン	インドネシア	トルコ	ボリビア	スリランカ	タイ	韓国	その他	合計
179	56	52	33	31	26	20	16	12	9	8	5	5	5	4	29	490

17 過去10年間の外国人搬送人員推移



18 普及啓発活動実施状況

種別 年別	普通救命講習 ※		上級救命講習		応急手当講習 ※	
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数
平成26年	1,839	129	115	7	6,144	201
平成27年	1,661	113	46	7	6,242	223
平成28年	1,682	120	91	5	5,709	189
平成29年	1,557	120	104	6	5,703	189
平成30年	1,237	96	63	3	5,894	184
令和元年	2,015	135	77	5	5,364	181

※普通救命講習は普通Ⅰ・普通Ⅱ・普通Ⅲの合計。また応急手当講習は、救命入門コースも含む。

19 救急資器材配備状況

令和2年3月31日現在

資器材別	署所別	中央	沢	東	九	西	尾	藪	大	城	計
		中央 消防署	野 分署	部 消防署	合 分署	部 消防署	島 分署	塚 分署	泉 消防署	之内 出張所	
観察用資器材	患者監視モニター	2	1	2	1	1	1	1	1	1	11
	血中酸素飽和度測定器	4	2	3	2	2	2	2	2	2	21
呼吸・循環 管理用資器材	除細動器(AED)	3	2	3	2	2	2	2	2	2	20
	手動式人工呼吸器	6	1	4	2	2	1	2	2	1	21
	自動式人工呼吸器	2	1	3	1	1	1	2	1	2	14
	電池式吸引器	3	1	2	1	2	1	2	2	1	15
	ショックパンツ	1		2				1	1	1	6
	自動式心マッサージ器	2	1	1	1	1	1	1	1	1	10
通信用資器材	輸液ポンプ	2	1	1	1	1	1	1	1	1	10
	携帯電話	2	1	1	1	1	1	1	1	1	10
その他資器材	車載無線	3	1	3	1	2	1	2	2	1	16
	スクープストレッチャー	3	1	3	1	1	1	1	1	2	14
	ロングバックボード	3	1	2	1	1	1	1	1	2	13
	高圧蒸気滅菌器	1	1	1	1	1	1	1	1	1	8

※除細動器(AED)の積載は、各署所消防車の1台を含む。

20 救助出動状況（地域別）

令和元年中 単位（件・人）

事故種別 署別		火 災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機戒 に よる 事故	建物 等 に よる 事故	ガス 及び 酸欠 事故	破裂 事故	その 他の 事故	合 計
		建物	建物 以外									
太田市	出動件数	44	6	52	2		5	22			18	149
	活動件数	10		20	2		2	15			10	59
	救助人員	4		21	2		2	13			10	52
大泉町	出動件数	1		8		3		5			2	19
	活動件数			7		3		4			1	15
	救助人員			8		17		4			1	30
他地区	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
計	出動件数	45	6	60	2	3	5	27			20	168
	活動件数	10		27	2	3	2	19			11	74
	救助人員	4		29	2	17	2	17			11	82

21 救助出動状況（署別）

令和元年中 単位（件・人）

事故種別 署別		火 災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機戒 に よる 事故	建物 等 に よる 事故	ガス 及び 酸欠 事故	破裂 事故	その 他の 事故	合 計
		建物	建物 以外									
中央消防署	出動件数	13	2	13	1			10			6	45
	活動件数	4		6	1			7			4	22
	救助人員	2		7	1			7			4	21
東部消防署	出動件数	11	3	28	1		4	8			9	64
	活動件数	2		10	1		1	5			5	24
	救助人員			10	1		1	5			5	22
西部消防署	出動件数	20	1	11			1	4			3	40
	活動件数	4		4			1	3			1	13
	救助人員	2		4			1	1			1	9
大泉消防署	出動件数	1		8		3		5			2	19
	活動件数			7		3		4			1	15
	救助人員			8		17		4			1	30

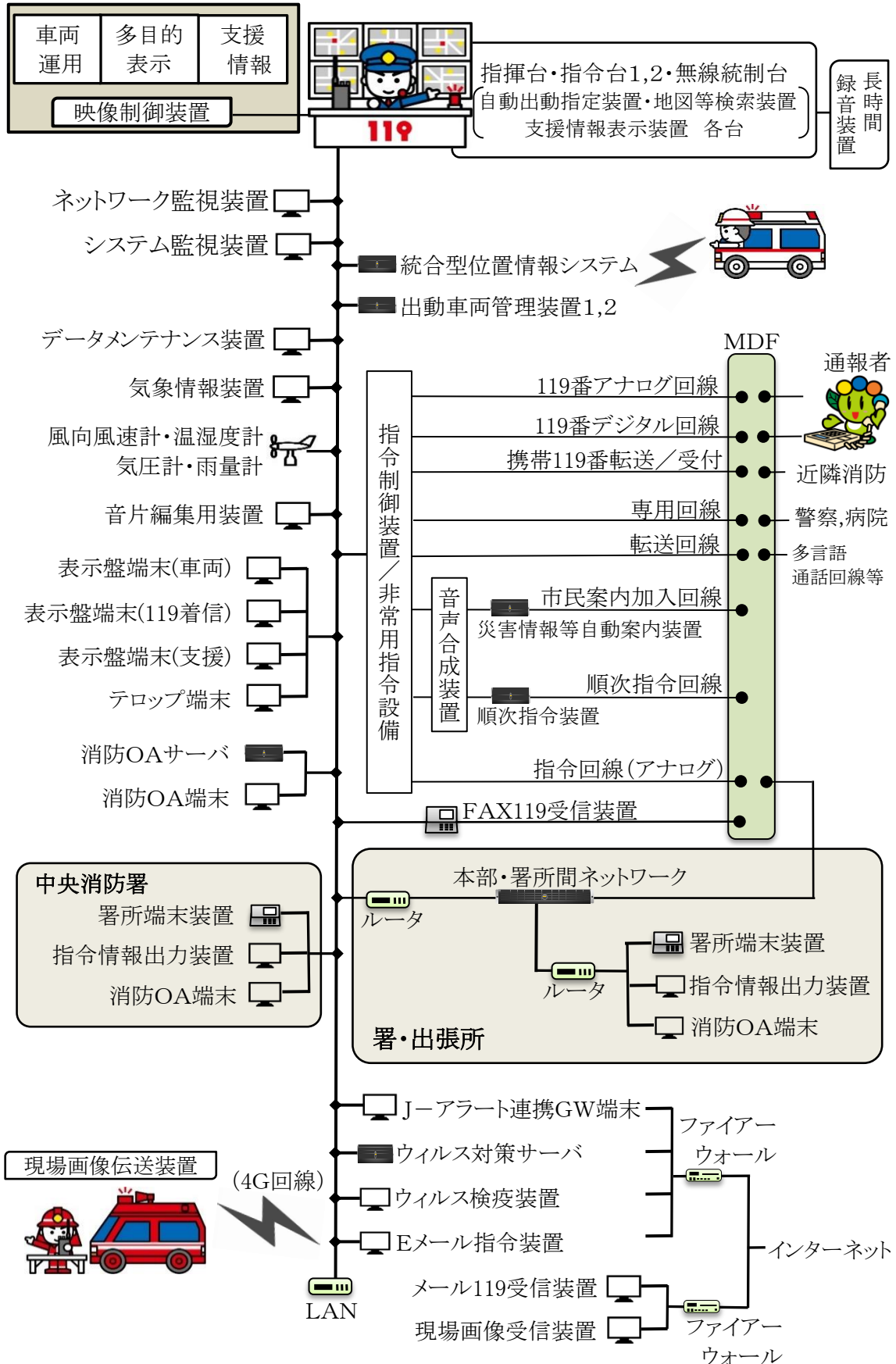
通信指令



— メモ —

1 高機能消防指令センター システム構成図

令和2年4月1日現在



2 通報受付状況

単位 (件)

区分	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計	15,309	1,322	1,182	1,285	1,143	1,163	1,179	1,313	1,350	1,235	1,427	1,374	1,336	
119番通報受付	計	15,249	1,316	1,179	1,278	1,141	1,159	1,172	1,313	1,342	1,230	1,422	1,366	1,331
	災害													
	火災	224	10	33	8	40	32	25	20	20	12	6	6	12
	救急	10,243	982	822	838	756	729	745	891	984	849	845	853	949
	救助	99	8	4	5	6	11	7	5	5	7	16	14	11
	その他災害	265	28	16	11	9	17	16	24	16	23	68	16	21
	通報訓練	1,006	38	59	109	56	86	120	62	41	77	97	184	77
	接続試験	633	32	43	54	56	56	56	79	41	48	54	75	39
	問合せ	754	44	42	75	46	45	56	55	59	66	134	53	79
	間違い	1,001	76	76	88	80	81	68	74	96	89	93	96	84
その他	1,024	98	84	90	92	102	79	103	80	59	109	69	59	
その他受付	計	60	6	3	7	2	4	7	0	8	5	5	8	5
	緊急通報	60	6	3	7	2	4	7	0	8	5	5	8	5
	FAX119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	メール119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) その他災害とは、警戒、危険排除、調査、水防をいう。

3 緊急通報出動件数

単位 (件)

項目	月別	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出動件数合計		60	6	3	7	2	4	7	0	8	5	5	8	5
火災出動		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急出動		57	6	3	7	2	4	6	0	8	5	4	7	5
救助出動		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他災害出動		3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0
救急車出動	急病	42	5	3	6	2	3	2	0	6	5	2	5	3
	けが	6	0	0	0	0	1	3	0	2	0	0	0	0
	その他	11	1	0	1	0	0	1	0	0	0	3	3	2
	救急車出動合計	59	6	3	7	2	4	6	0	8	5	5	8	5
救急車搬送人員	太田市	29	4	1	5	2	2	1	0	5	2	2	3	2
	大泉町	12	1	1	0	0	1	3	0	1	3	0	2	0
救急車搬送人員合計 (不搬送は除く)		41	5	2	5	2	3	4	0	6	5	2	5	2

4 口頭指導実施状況

単位 (件)

月別 指導 内容	応急手当 実施率	年 計		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		応急 手当	口頭 指導												
合 計	70%	650	931	84	76	84	54	71	78	75	106	61	66	78	98
CPR	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸骨圧迫	70%	212	302	31	33	40	12	14	20	16	35	19	17	31	34
異物除去	92%	12	13	0	0	1	2	1	0	2	2	0	2	1	2
止 血	73%	240	329	18	17	20	27	34	38	20	38	30	26	28	33
熱 傷	83%	20	24	4	1	3	2	2	2	1	2	2	2	1	2
指趾切断	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中毒等	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	63%	166	263	31	25	20	11	20	18	36	29	10	19	17	27

5 119番通報訓練受信状況

単位 (件)

月別 業態別	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	1,006	38	59	109	56	86	120	62	41	77	97	184	77
公会堂 集会場等	43	2	5	9	3	0	3	2	1	11	4	3	0
百貨店 店舗等	230	6	12	19	21	18	22	9	13	24	23	53	10
旅館 ホテル等	8	0	0	0	0	0	4	1	0	0	0	2	1
寄 宿 舎 共同住宅等	8	0	0	2	0	1	0	3	1	0	0	0	1
病 院 診療所等	32	1	1	3	2	2	5	1	1	0	4	8	4
福祉施設等	303	6	16	39	11	37	36	17	13	15	37	49	27
幼稚園 養護学校等	108	9	5	7	2	8	33	20	1	0	3	13	7
専修学校 各種学校等	49	5	2	1	5	6	3	1	0	0	6	16	4
神 社 寺院等	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
工 場 作業場等	99	3	0	9	6	7	10	3	4	7	11	25	14
その他 事業場等	124	5	18	20	5	7	4	5	7	20	9	15	9

6 固定電話からの119番事案別受信状況

単位 (件)

種別		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		3,500	302	273	305	243	301	292	280	284	274	324	336	286
火 災		28	2	5	1	4	4	2	1	3	3	1	0	2
救 急		1,978	214	170	152	131	160	139	168	191	156	155	171	171
救 助		11	0	0	1	3	1	1	0	0	0	1	1	3
その他災害		51	3	5	3	2	9	2	4	5	4	8	4	2
その他	通報訓練	476	15	31	57	24	40	64	26	20	41	51	73	34
	接続試験	568	31	41	52	51	52	54	50	39	45	52	64	37
	問合せ	102	4	5	14	2	7	4	10	9	4	27	3	13
	間違い	148	15	12	12	11	12	14	5	12	16	10	12	17
	その他	138	18	4	13	15	16	12	16	5	5	19	8	7

7 IP電話からの119番事案別受信状況

単位 (件)

種別		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		3,763	343	321	350	299	246	279	314	310	291	326	344	340
火 災		42	1	7	3	8	7	3	4	5	0	1	1	2
救 急		2,891	291	264	254	232	181	206	250	263	227	235	212	276
救 助		11	1	2	1	0	0	1	0	0	1	1	2	2
その他災害		40	5	2	2	2	2	1	3	1	8	10	2	2
その他	通報訓練	490	18	26	51	31	44	49	35	17	32	42	104	41
	接続試験	4	0	0	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0
	問合せ	95	6	9	10	10	5	2	6	6	9	13	10	9
	間違い	100	8	7	15	9	2	12	11	9	9	7	7	4
	その他	90	13	4	13	6	4	5	4	9	5	17	6	4

8 携帯電話からの119番事案別受信状況

単位 (件)

項目		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		7,986	671	585	623	599	612	601	719	748	665	772	686	705
火 災		154	7	21	4	28	21	20	15	12	9	4	5	8
救 急		5,374	477	388	432	393	388	400	473	530	466	455	470	502
救 助		77	7	2	3	3	10	5	5	5	6	14	11	6
その他災害		174	20	9	6	5	6	13	17	10	11	50	10	17
その他	通報訓練	40	5	2	1	1	2	7	1	4	4	4	7	2
	接続試験	61	1	2	1	4	3	2	28	2	3	2	11	2
	問合せ	557	34	28	51	34	33	50	39	44	53	94	40	57
	間違い	753	53	57	61	60	67	42	58	75	64	76	77	63
	その他	796	67	76	64	71	82	62	83	66	49	73	55	48

(注) 総受信件数は他の消防からの携帯電話119番受信転送を含まず

9 携帯電話からの119番転送状況

単位 (件)

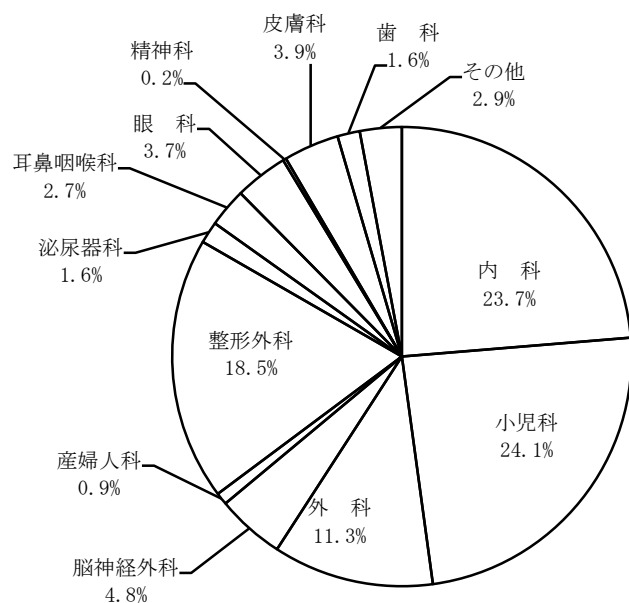
項目		月別													
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総受信件数		424	26	36	45	34	25	28	39	46	41	33	33	38	
管内	転送受	桐 生	11	1	0	1	2	0	0	1	4	1	0	0	1
		館 林	31	4	2	6	1	0	2	1	5	4	1	1	4
		伊勢崎	61	2	6	9	5	4	7	5	3	6	2	6	6
		足 利	45	3	1	5	3	1	1	6	7	10	2	1	5
		熊 谷	13	2	0	1	0	0	1	0	3	1	4	0	1
		深 谷	3	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		その他	12	1	2	1	0	0	1	2	2	0	1	1	1
小 計		176	13	12	24	11	5	12	15	24	22	10	10	18	
管外	管外転送	桐 生	15	0	0	0	0	0	2	2	1	1	0	4	5
		館 林	42	3	2	3	4	7	4	4	3	1	2	4	5
		伊勢崎	54	3	6	5	5	3	3	6	6	5	7	3	2
		足 利	86	3	11	11	10	5	4	7	7	8	8	6	6
		熊 谷	25	3	1	0	2	4	3	2	4	2	1	3	0
		深 谷	6	0	2	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0
		その他	20	1	2	2	1	1	0	2	1	2	4	2	2
小 計		248	13	24	21	23	20	16	24	22	19	23	23	20	

10 月別医療機関案内状況

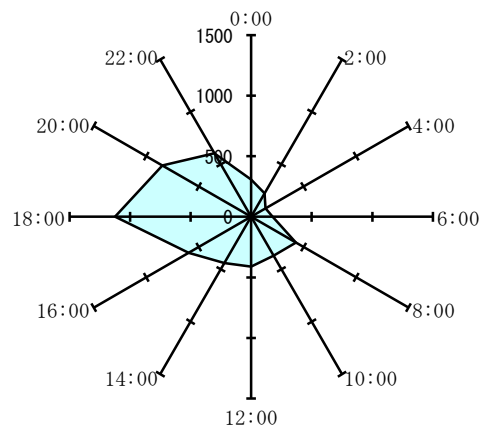
単位 (件)

科目別	月別	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		5,670	655	414	404	489	583	461	407	567	512	370	391	417
内科		1,343	229	121	91	93	130	88	84	130	93	73	87	124
小児科		1,369	173	93	107	124	136	98	99	123	115	99	100	102
外科		642	60	48	37	67	64	58	53	63	59	45	55	33
脳神経外科		272	45	28	28	16	13	30	10	22	27	17	20	16
産婦人科		49	3	3	3	4	9	4	3	1	7	3	3	6
整形外科		1,049	80	67	72	93	115	95	83	96	119	71	70	88
泌尿器科		88	7	3	10	6	5	10	15	16	3	5	3	5
耳鼻咽喉科		155	14	14	14	15	18	17	11	16	14	7	11	4
眼科		212	12	13	10	19	30	14	16	33	23	16	12	14
精神科		13	1	2	2	0	1	4	0	1	0	2	0	0
皮膚科		221	13	6	13	14	25	17	17	46	29	17	12	12
歯科		90	5	4	3	13	12	10	5	11	6	5	11	5
その他		167	13	12	14	25	25	16	11	9	17	10	7	8

11 科目別案内状況



12 時間別案内状況



(注) 四捨五入のため、合計は100%にならない場合があります。

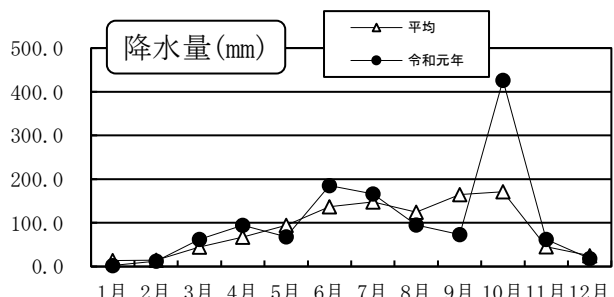
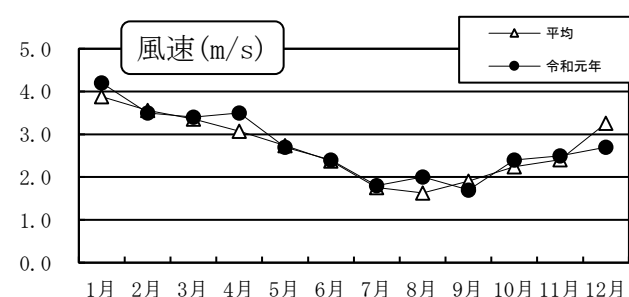
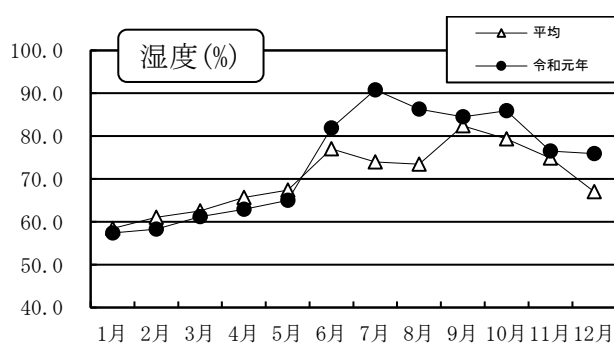
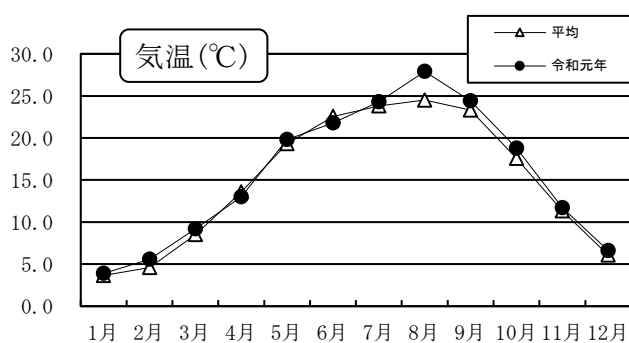
13 月別気象状況

月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温 (°C)	平均	3.9	5.6	9.2	13.0	19.8	21.8	24.3	27.9	24.4	18.8	11.7	6.6
	最高	15.0	20.1	22.9	27.8	35.0	34.0	35.3	36.7	36.4	30.8	25.4	18.9
	最低	-6.2	-4.8	-3.1	-0.5	4.3	15.2	17.1	21.4	16.4	9.8	-0.1	-2.9
湿度 (%)	平均	57.4	58.3	61.2	62.9	65.0	81.9	90.8	86.3	84.5	85.9	76.5	75.9
	最高	97.5	98.8	98.6	98.6	98.6	98.3	98.6	98.6	98.6	99.1	98.8	99.1
	最低	22.2	21.1	12.2	10.0	13.3	20.2	56.1	46.6	31.3	28.0	30.0	28.6
	実効	57.1	57.9	61.2	61.4	65.9	79.6	91.0	85.7	84.9	85.2	77.1	75.8
風速 (m/s) 風向	最多 風向	北西	北西	西北西	北西	東南東	東南東	東南東	東	東	西北西	北西	西北西
	平均 風速	4.2	3.5	3.4	3.5	2.7	2.4	1.8	2.0	1.7	2.4	2.5	2.7
	最大 風速	24.0	23.0	22.0	23.3	16.1	17.4	15.2	17.2	18.1	28.0	22.1	21.2
	最大 風向	西北西	北西	北西	西北西	南東	西北西	南	南南東	西北西	東北東	北西	北西
累計降水量 (mm)	2.5	12.5	62.0	94.5	68.0	185.5	166.0	95.5	73.5	426.5	62.0	18.0	
累計降雪量 (cm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
天候	晴	25	18	25	19	25	13	5	14	15	14	20	19
	曇	5	8	2	7	3	6	19	7	13	11	6	9
	雨	1	2	4	4	3	11	7	10	2	6	4	3
	雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(観測地点) 消防本部敷地内 東経139度21分16秒 北緯36度18分17秒

(注) 最大風速、最大風向はそれぞれ当該月の最大風速とその時の風向となります

(注) 5/4 20時 ~ 5/8 10時まで気象観測装置 風向・風速故障 データ欠損



14 気象通報状況

単位 (回)

種類別		月別													
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計		321	10	24	14	32	27	37	41	51	26	41	8	10	
警 報	暴風	太田	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
		大泉	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	暴風雪	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		大泉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雨	太田	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0
		大泉	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	洪水	太田	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
		大泉	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
大雪	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大泉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
注 意 報	風雪	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		大泉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	強風	太田	10	1	1	2	1	0	0	0	0	1	2	0	2
		大泉	10	1	1	2	1	0	0	0	0	1	2	0	2
	大雨	太田	23	0	0	0	0	0	3	7	5	3	5	0	0
		大泉	12	0	0	0	0	0	2	1	1	3	5	0	0
	洪水	太田	13	0	0	0	0	1	0	5	3	2	2	0	0
		大泉	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
	大雪	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		大泉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雷	太田	69	0	0	1	4	8	11	12	20	7	5	1	0
		大泉	69	0	0	1	4	8	11	12	20	7	5	1	0
乾燥	太田	21	4	7	3	4	3	0	0	0	0	0	0	0	
	大泉	21	4	7	3	4	3	0	0	0	0	0	0	0	
濃霧	太田	25	0	4	1	2	2	5	2	0	0	3	3	3	
	大泉	25	0	4	1	2	2	5	2	0	0	3	3	3	
霜	太田	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大泉	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	
低温	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大泉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
着氷・着雪	太田	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	大泉	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※令和元年10月12日 台風19号に伴い太田市に大雨特別警報発表 (上記枠内に含まず)

15 災害緊急情報送信状況（FM太郎）

単位（件）

月別		年計	月別											
項目	1月		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総送信件数		6	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	1
FAX送信		5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	火災	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	救助事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
DAF送信		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	救助事故	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注)1. FAX送信とはFM太郎で放送を行ったもの。

(注)2. DAF放送とは通信指令課で割り込み放送を行ったもの。

(注)3. その他とは、その他災害及び気象情報等。

16 災害情報メールサービス送信状況

単位（件）

月別		年計	月別											
項目	1月		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総送信件数		456	26	41	30	38	50	40	43	34	28	48	38	40
太田市	火災	195	10	29	14	18	26	18	12	16	12	10	8	22
	救助事故	211	14	10	16	14	20	16	27	16	16	24	26	12
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大泉町	火災	18	0	2	0	6	0	4	2	0	0	2	2	0
	救助事故	32	2	0	0	0	4	2	2	2	0	12	2	6
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注)1. 管内における火災などの災害情報を電子メールで随時配信し、市町民の皆様にお知らせするサービスです。

(注)2. その他とは、その他災害及び気象情報等。

17 多言語通訳利用状況

単位（件）

月別		年計	月別											
項目	1月		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合計		21	2	1	0	1	4	0	4	4	1	3	1	0
太田市		11	1	1	0	0	3	0	3	3	0	0	0	0
大泉町		10	1	0	0	1	1	0	1	1	1	3	1	0

(注) 日本語を介してのコミュニケーションが困難な方に対し、災害活動を円滑に行うための多言語通訳です。

— メモ —

消防団



— メモ —

1 消防団の沿革

太田市消防団の沿革

平成 17 年 3 月 28 日

太田市・尾島町・新田町・藪塚本町の合併に伴い、連合消防団（太田市太田消防団・太田市尾島消防団・太田市新田消防団・太田市藪塚消防団）を設置する。

平成 17 年 4 月 1 日

連合消防団を統合し、太田市消防団を設置する。18 か分団、定数 700 名、実員 664 名となる。

初代消防団長に持明周次氏就任する。

平成 17 年 12 月 6 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）3 台購入、第 3 分団第 2 部、4 分団第 1 部、第 11 分団第 1 部に配置する。

平成 17 年 12 月 26 日

消防団連絡車（ニッサンキャラバン）購入する。

平成 18 年 2 月 9 日

（財）日本消防協会より、防災広報車（スバルレガシーツーリングワゴン）が寄贈される。

平成 18 年 4 月 1 日

実員 659 名となる。

平成 19 年 3 月 15 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）2 台購入、第 5 分団第 2 部、第 14 分団第 1 部に配置する。

平成 19 年 4 月 1 日

実員 655 名となる。

第 2 代消防団長に、上村勝利氏就任する。

組織改編により、第 1 分団が 3 部制から 2 部制になる。

平成 20 年 3 月 14 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 2 部に配置する。

平成 20 年 3 月 29 日

第 8 分団第 3 部車庫詰所を新築移転する。総工費 22,470,000 円

平成 20 年 4 月 1 日

実員 645 名となる。

平成 21 年 2 月 1 日

第 6 分団第 1 部を旧強戸出張所に移転する。

平成 21 年 2 月 20 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 14 分団第 2 部に配置する。

平成 21 年 3 月 27 日

第 8 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 23,604,000 円

平成 21 年 4 月 1 日

実員 636 名となる。

平成 22 年 1 月 29 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 1 分団第 2 部に配置する。

平成 22 年 1 月 29 日

（財）日本消防協会より、防災活動車（日産バネット）が寄贈される。

平成 22 年 2 月 1 日

消防団救助資機材搭載型車両を総務省より無償借受する。

平成 22 年 2 月 4 日

第 6 分団第 1 部車庫詰所（旧強戸出張所）を改修する。改修費 8,316,000 円

平成 22 年 3 月 1 日

消防団救助資機材セットを総務省より無償借受する。

平成 22 年 4 月 1 日

実員 637 名となる。

平成 22 年 12 月 20 日

第 4 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 19,603,500 円

平成 23 年 4 月 1 日

藪塚地区 4 か分団（第 15 分団・第 16 分団・第 17 分団・第 18 分団）を 2 か分団（第 15 分団・第 16 分団）に改組する。

平成 24 年 3 月 8 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 5 分団第 1 部・第 6 分団第 1 部に配置する。

平成 24 年 4 月 1 日

実員 645 名となる。

平成 25 年 3 月 15 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 11 分団第 2 部・第 15 分団第 1 部に配置する。

平成 25 年 3 月 21 日

第 2 分団第 1 部・第 2 部を統合した詰所を新築し、車庫を改修する。

総工費 20,905,500 円

平成 25 年 4 月 1 日

実員 635 名となる。

平成 26 年 1 月 31 日

第 3 分団第 3 部車庫詰所を新築移転する。総工費 21,283,500 円

平成 26 年 2 月 6 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 7 分団第 1 部・第 13 分団第 2 部に配置する。

平成 26 年 4 月 1 日

実員 647 名となる。

平成 27 年 1 月 27 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 1 分団第 1 部・第 12 分団第 1 部に配置する。

平成 27 年 4 月 1 日

実員 635 名となる。

平成 27 年 6 月 30 日

第 3 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 23,122,800 円

平成 28 年 2 月 9 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 3 部・第 10 分団第 1 部に配置する。

平成 28 年 4 月 1 日

実員 626 名となる。

平成 28 年 5 月 22 日

第 8 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 25,887,600 円

平成 29 年 2 月 13 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 1 部・第 16 分団第 2 部に配置する。

平成 29 年 3 月 19 日

第 7 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 22,572,000 円

平成 29 年 4 月 1 日

実員 623 名となる。

第 3 代消防団長に、宮田次男氏就任する。

平成 30 年 1 月 30 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 3 分団第 3 部・第 4 分団第 2 部に配置する。

平成 30 年 3 月 17 日

第 16 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 25,272,000 円

平成 30 年 4 月 1 日

実員 611 名となる。

平成 30 年 12 月 13 日

（財）日本消防協会より、防災活動車（三菱デリカ）が寄贈される。

平成 31 年 1 月 25 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 8 分団第 1 部・第 16 分団第 1 部に配置する。

平成 31 年 2 月 4 日

消防団救助資機材搭載型消防ポンプ自動車を総務省より無償借受する。

平成 31 年 2 月 27 日

第 15 分団第 1 部車庫詰所を新築する。総工費 27,302,400 円

平成 31 年 4 月 1 日

実員 562 名となる。

第 4 代消防団長に、中島正幸氏就任する。

令和 2 年 2 月 7 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 8 分団第 2 部・第 10 分団第 2 部に配置する。

令和 2 年 4 月 1 日

実員 557 名となる。

連合消防団までの各団の沿革

○太田消防団

昭和 14 年 4 月 1 日

勅令（第 20 号）警防団令施行に基づき、消防組と自主的に組織されていた防護団を統合して太田町警防団を設置する。

昭和 19 年 9 月 1 日

警防団に常備消防部を設置し、専任消防職員 10 名他、助勤者として警防団員が交代で勤務する。

昭和 22 年 10 月 6 日

勅令（第 185 号）消防団令施行により警防団を消防団に改組、団員定数 1,257 名とする。

昭和 23 年 5 月 3 日

太田市制施行により太田市消防団と改称する。

昭和 47 年 4 月 1 日

太田市、大泉町、新田町、尾島町の 1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。太田市消防団を太田地区消防組合中央消防団に改める。

昭和 52 年 4 月 1 日

中央消防団を太田消防団と改める。

○尾島消防団

昭和 14 年 4 月 1 日

警防団公布施行と同時に尾島町消防組を尾島町警防団と改称。

昭和 22 年 10 月 6 日

消防団公布令施行に伴い消防団設置条例を制定、14 か分団定数 425 名となる。

昭和 32 年 11 月 1 日

新田郡世良田村との合併により 20 か分団 605 名となる。

昭和 47 年 4 月 1 日

太田市、大泉町、新田町、尾島町、1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。尾島町消防団を太田地区消防組合尾島消防団と改称する。

○新田消防団

昭和 14 年 4 月 1 日

勅令（第 20 号）警防団令施行に基づき、木崎町・生品村・綿打村消防組をそれぞれ警防団に改組する。

昭和 22 年 10 月 6 日

勅令（第 185 号）消防団令施行に基づき、木崎町消防団 6 か分団定数 120 名、生品村消防団 6 か分団定数 115 名、綿打村消防団 8 か分団定数 154 名に改組する。

昭和 31 年 9 月 30 日

町制により上記 1 町 2 村が合併し新田町となり、新田町消防団 20 か分団定数 389 名に改組する。

昭和40年10月2日

新田町消防団常備部を創設、1常備部（5名）5か分団144名に改組する。

昭和47年4月1日

太田市、大泉町、新田町、尾島町、1市3町構成による太田地区消防組合を設立する。

新田町消防団を太田地区消防組合新田消防団と改称する。

○藪塚本町消防団の沿革

昭和22年10月6日

藪塚本町消防団発足。10か分団定数400名。

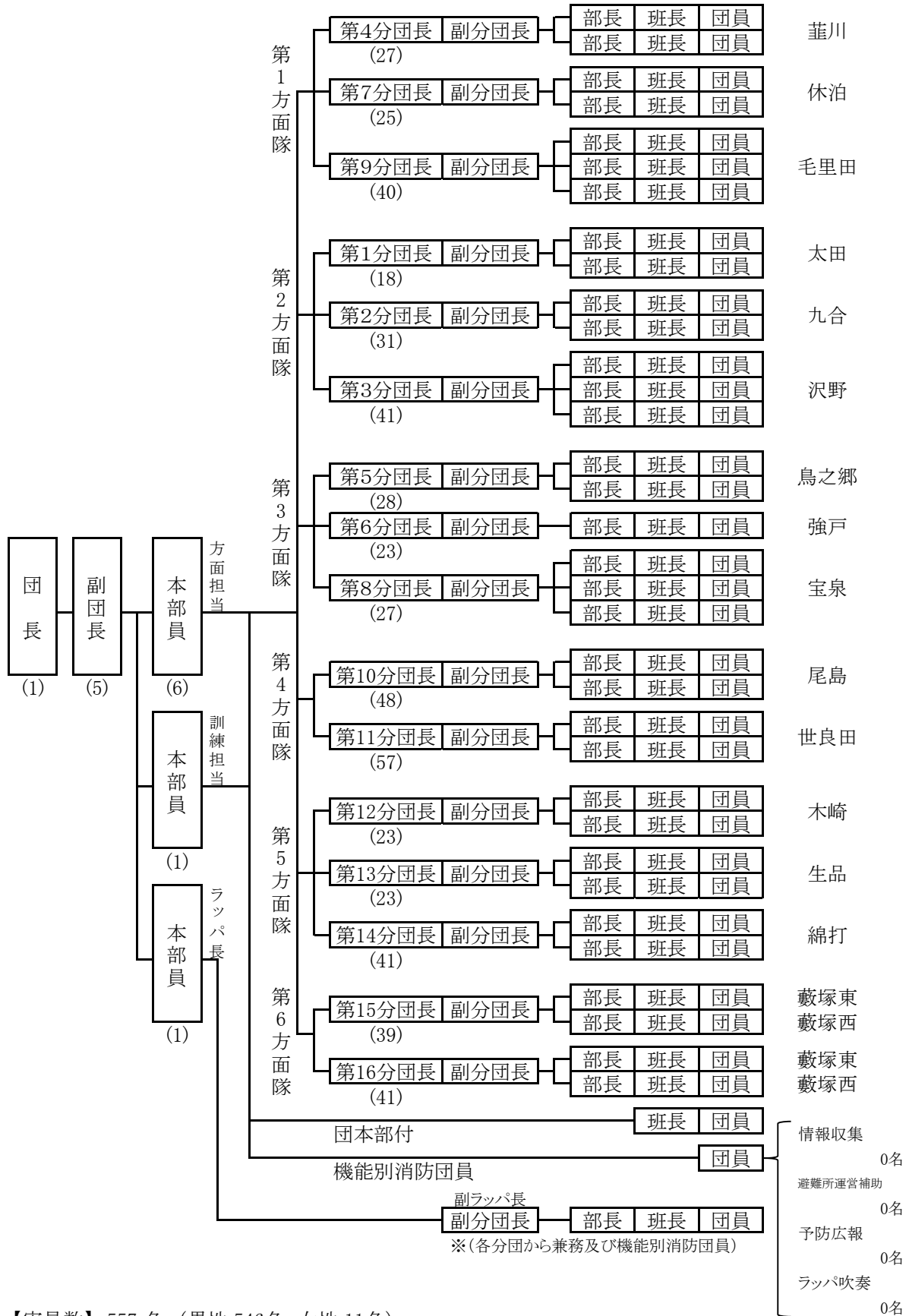
昭和29年4月1日

10か分団定数400名から、10か分団定数300名に改組する。

昭和38年4月1日

10か分団定数300名から、4か分団定数83名に改組する。

太田市消防団組織機構図(令和2年4月1日現在)



【実員数】 557名 (男性 546名、女性 11名)

団長	副団長	本部員
1名	5名	8名

分団長	副分団長
16名	17名

部長	班長	団員
36名	38名	436名

3 消防団員階級別年齢別調

令和2年4月1日現在 単位(人)

階級 \ 年齢	21才	21才	26才	31才	36才	41才	46才	51才	56才	計
	未満	21才 ～ 25才	26才 ～ 30才	31才 ～ 35才	36才 ～ 40才	41才 ～ 45才	46才 ～ 50才	51才 ～ 55才	56才 以上	
団長									1	1
副団長								3	2	5
本部員						1	4	1	2	8
分団長					1	5	5	2	3	16
副分団長				1	1	6	5	4		17
部長				2	12	13	6	3		36
班長			1	5	10	9	10	3		38
団員	6	24	42	65	96	84	67	40	12	436
合計	6	24	43	73	120	118	97	56	20	557

4 消防団員階級別在団年数調

令和2年4月1日現在 単位（人）

階級	年数									計
	1年未満	1年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上		
団長								1		1
副団長							1	3	1	5
本部員							3	3	2	8
分団長				1	4	6	4	1		16
副分団長				3	5	7	2			17
部長			2	9	17	5	3			36
班長		1	13	13	8	3				38
団員	25	115	107	61	69	41	14	4		436
合計	25	116	122	87	103	66	29	9		557

5 消防団員階級別実員

令和2年4月1日現在 単位（人）

階級 所属	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団本部	1	5	8			2	9	25
ラッパ隊			(1)	(1)	(2)	(2)	(16)	(22)
第1分団			1	1	2	2	12	18
第2分団			1	1	2	2	25	31
第3分団			1	2	3	3	32	41
第4分団			1	1	2	2	21	27
第5分団			1	1	2	2	22	28
第6分団			1	1	1	1	19	23
第7分団			1	1	2	2	19	25
第8分団			1	1	3	3	19	27
第9分団			1	1	3	3	32	40
第10分団			1	1	3	2	41	48
第11分団			1	1	2	3	50	57
第12分団			1	1	2	2	17	23
第13分団			1	1	2	2	17	23
第14分団			1	1	3	2	34	41
第15分団			1	1	2	2	33	39
第16分団			1	1	2	3	34	41
合計	1	5	24	17	36	38	436	557

※ラッパ隊は兼務

6 消防団車両配置一覧表

令和2年4月1日現在

車 両 名	配 置 場 所	車 種	登 録 番 号	登録年月日	種 別
第 1分団1号車	太田市東本町39-2	日野 デュトロ	群馬830 み 101	H27.1.19	消防ポンプ 自動車
第 1分団2号車	太田市本町12-7	日野 デュトロ	群馬830 そ 102	H22.1.26	消防ポンプ 自動車
第 2分団1号車	太田市飯塚町1358-1	ニッサン アトラス	群馬800 す 3084	H15.12.26	消防ポンプ 自動車
第 2分団2号車	太田市飯塚町1358-1	ニッサン アトラス	群馬800 す 5566	H17.3.31	消防ポンプ 自動車
第 3分団1号車	太田市高林東町1733-1	ニッサン アトラス	群馬800 す 5567	H17.3.31	消防ポンプ 自動車
第 3分団2号車	太田市牛沢町165-5	日野 デュトロ	群馬800 す 6774	H17.12.6	消防ポンプ 自動車
第 3分団3号車	太田市細谷町1288-1	日野 デュトロ	群馬830 て 303	H30.1.24	消防ポンプ 自動車
第 4分団1号車	太田市台之郷町1276-1	日野 デュトロ	群馬800 す 6775	H17.12.6	消防ポンプ 自動車
第 4分団2号車	太田市東長岡町1558-6	日野 デュトロ	群馬830 そ 402	H30.1.24	消防ポンプ 自動車
第 5分団1号車	太田市鳥山町897-4	日野 デュトロ	群馬830 た 501	H24.2.23	消防ポンプ 自動車
第 5分団2号車	太田市鳥山町897-4	日野 デュトロ	群馬830 す 502	H19.3.7	消防ポンプ 自動車
第 6分団1号車	太田市石橋町762-1	日野 デュトロ	群馬830 す 601	H24.2.23	消防ポンプ 自動車
第 7分団1号車	太田市龍舞町2018-4	日野 デュトロ	群馬830 そ 701	H26.1.23	消防ポンプ 自動車
第 7分団2号車	太田市茂木町2181-3	ニッサン アトラス	群馬800 す 3617	H16.3.30	消防ポンプ 自動車
第 8分団1号車	太田市藤久良町1	ニッサン アトラス	群馬830 せ 801	H31.1.15	消防ポンプ 自動車
第 8分団2号車	太田市別所町339-1	ニッサン アトラス	群馬830 す 802	R2.1.21	消防ポンプ 自動車
第 8分団3号車	太田市西野谷町67	ニッサン アトラス	群馬800 す 552	H14.12.16	消防ポンプ 自動車
第 9分団1号車	太田市只上町1858-1	日野 デュトロ	群馬830 せ 901	H29.2.7	消防ポンプ 自動車
第 9分団2号車	太田市丸山町73-3	日野 デュトロ	群馬830 さ 902	H20.3.13	消防ポンプ 自動車
第 9分団3号車	太田市原宿町3631-9	日野 デュトロ	群馬830 す 903	H28.2.1	消防ポンプ 自動車

令和2年4月1日現在

車 両 名	配 置 場 所	車 種	登 録 番 号	登録年月日	種 別
第10分団1号車	太田市堀口町200-4	日野 デュトロ	群馬830 ね 1001	H28.2.1	消防ポンプ 自動車
第10分団2号車	太田市亀岡町196	日野 デュトロ	群馬830 ち 1002	R2.1.21	消防ポンプ 自動車
第11分団1号車	太田市大館町1483-3	日野 デュトロ	群馬800 す 6776	H17.12.6	消防ポンプ 自動車
第11分団2号車	太田市世良田町1487-1	日野 デュトロ	群馬830 つ 1102	H25.1.21	消防ポンプ 自動車
第12分団1号車	太田市新田中江田町1142-1	日野 デュトロ	群馬830 す 1201	H27.1.19	消防ポンプ 自動車
第12分団2号車	太田市新田中江田町1142-1	日野 デュトロ	群馬800 す 5561	H17.3.31	消防ポンプ 自動車
第13分団1号車	太田市新田村田町463-1	日野 デュトロ	群馬800 す 3600	H16.3.30	消防ポンプ 自動車
第13分団2号車	太田市新田市野井町2618	日野 デュトロ	群馬830 せ 1302	H26.1.23	消防ポンプ 自動車
第14分団1号車	太田市新田大根町998-7	日野 デュトロ	群馬830 さ 1401	H19.3.7	消防ポンプ 自動車
第14分団2号車	太田市新田上田中町179-2	日野 デュトロ	群馬830 さ 1402	H21.1.29	消防ポンプ 自動車
第15分団1号車	太田市藪塚町2926-12	日野 デュトロ	群馬830 そ 1501	H25.1.21	消防ポンプ 自動車
第15分団2号車	太田市大原町108-30	日野 レンジャー	群馬830 ほ 119	H15.11.27	水槽付消防 ポンプ自動車
第16分団1号車	太田市藪塚町2158-7	日野 デュトロ	群馬830 す 1601	H31.1.15	消防ポンプ 自動車
第16分団2号車	太田市大原町786-10	日野 デュトロ	群馬830 さ 1602	H29.2.7	消防ポンプ 自動車
予備車	太田市鳥山下町409-1	いすゞ エルフ	群馬830 さ 9119	無償貸与車 H31.1.30	救助資機材搭載型 消防ポンプ自動車
団本部指揮車	太田市鳥山下町409-1	トヨタ ウィッシュ	群馬830 ね 119	H15.5.19	指揮車
防災活動車①	太田市鳥山下町409-1	ニッサン バネット	群馬830 す 5119	H22.1.27	資材搬送車
防災活動車②	太田市鳥山下町409-1	三菱 デリカ	群馬800 せ 8777	H30.11.22	人員搬送車
救助資機材搭載車	太田市鳥山下町409-1	ニッサン アトラス	群馬830 さ 3119	無償貸与車 H22.1.21	救助資機材搭載車
消防団連絡車	太田市鳥山下町409-1	ニッサン キャラバン	群馬332 な 1119	H17.12.21	連絡車
防災広報車	太田市鳥山下町409-1	スバル レガシイ	群馬330 な 2119	H18.2.22	広報車

— メモ —

消防音楽隊



消防音楽隊は、昭和44年10月に28名で編成され、消防業務のかたわら練習に励み、消防の諸式典をはじめ各種行事に出場しています。演奏活動を通じて広く住民と接することによって、消防の認識を深めるとともに、火災予防の推進に重要な一翼を担っています。

— メモ —

1 消防音楽隊の編成

発足／昭和44年10月18日

〔音楽隊編成表〕

隊長1名・副隊長4名・楽長3名・隊員35名 合計43名（うち女性隊員5名）

令和2年4月1日現在 単位（人）

区 分	消防司令補	消防士長	消防副士長	消 防 士	合 計
隊 長	1				1
クラリネット	1	3	1		5
フルート		1	2		3
サクソフォン	2	3	1	2	8
トランペット	1	2		3	6
ホルン		1		2	3
トロンボーン	2	1	1	1	5
ユーフォニウム	1	2			3
チューバ	1		1	1	3
パーカッション	2		2	2	6
計	11	13	8	11	43

※ 副隊長4名は、トランペット、サクソフォン、パーカッションに在籍

※ 楽長3名は、クラリネット、トロンボーン、ユーフォニウムに在籍

2 消防音楽隊活動状況

令和元年度

(1) 出場状況

月	日	行 事 名	(出場場所)
5	26	2019ふれあいフェスティバルinおおた	(新田陸上競技場)
6	1	第50回太田市学童軟式野球夏季大会 太田中央ライオンズ杯開会式	(太田市運動公園野球場)
7	21	第37回東部少年野球大会開会式	(笹川記念球場)
7	28	大泉まつり	(大泉まつり会場)
8	25	大泉町総合防災訓練	(大泉町総合防災訓練会場)
8	31	スバルカップ争奪 第33回太田市学童 軟式野球選手権大会開会式	(新田野球場)
10	5	太田市戦没者等追悼式	(太田市新田文化会館)
12	6	太田市役所東広場イルミネーション 点灯式	(太田市役所東玄関前)

(2) 訓練状況

単位 (回)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
定期訓練	50 (45)	42 (36)	40 (36)
特別訓練	3	3	5

※ () 内はカラーガード訓練

— メモ —

令和元年版
消 防 年 報

編集発行

群馬県太田市鳥山下町 409 番地 1

太田市消防本部

電話 0276 (33) 0119 (代表)

URL <http://www.city.ota.gunma.jp/005gyosei/0150-001shoubou/>

E-mail otafire@mx.city.ota.gunma.jp